庭訓往來　序

夫佛法王法ヲ修ムル事ハ仁義禮智信ヲ宗トス。五常之源ヲ顯タリ。從文武之二字興テ。兼武者智信之。二儀ヲ以テ。三國傳燈ス。所謂文者佛法ヲ建立シ。生善之巨益也。武者是王法之莊也。強敵ヲ靜メ。國衛ヲ護念ス。群集ヲ糺也。就中文道ヲ嗜者ハ。月輪氏ノ照且ノ魏文。日域ノ聖徳也。是等ノ先徳ハ。依文世家弥豊饒也。頽武士ハ惟天地陰陽相生ノ時刷フ也。爲文盛則ハ。又王法昌也。爲文猛則ハ。國屬ヲ勵ス。可學ハ。文嗜不捨ハ。武也。中比天台山

獨ノ學ブ匠在リ名ヲ玄恵法印ト云。生國ハ羽州人也。久ク比叡山ニ學ビ特ニ有事ヲ。御所望有之列庭中ニテ一巻ノ書ヲ札ヲ染筆ス。見給ハ。十二月ヲ兼而潜ニ法度ヲ願ス也。御門此文ヲ叡覧在テ則庭訓往來ト名ヲ付給ヒシ也。王法世法森羅萬像ハ。如星列カ如日月明カ也。未世ノ諸人以此抄ヲ為鏡仁義禮智信ヲ覚エ猶々愚昧ノ言ノ繇注ニ功能ヲ加ヘタリ身終ニテ。眞志失而已

是則論語過庭學詩也鯉退學礼之謂乎然者依學文而

十二人立ツテ
二年七十二候ノ
マツルソトヲイフ

庭訓往來 註 上

春始御祝

正月ノ朔日ノ御節會也。子ノ
卿遊覽ノ歌ヲ集テ。二枝ノ松ヲ面々
ン詠ヒ。政ヲシ給フ也。根引ノ松ナレバ子
ノ始ノ御悦ト云ツバケタリ

申候畢

向貴方ニ先祝

ヌト云ハ。其年ノ遊年ノ方ト云方アリ。其
也去レハ正月ノ神ハ方ヨリ。年徳來ルト
地文殊師利菩薩ナリ。正月ノ神ハ方體也盤古大王ノ乙姫ナリ。本
神ト申奉ル。彼神ノ遊ビ玉フ方也。彼方ニハ。正月二ハ
疾ク向テ一切ノ祈誠ヲスル也。去程向貴方ニトハ云

富貴萬福備ソ幸甚々々抑歳
ツヽ事モ。
アリ神明ガムルヿ也。甚ト云ハ。イタク云ソトテ也。歳ノ
朝拝者抑ト云事ハ。正月一日ニ先
初ノ朝拝ト云事也。此富貴萬福幸ヒヿ甚ト云言也。歳ノ
以朔日元三之次
可慥
十二云。二日ヲ狗日ト云。三日ヲ猪日ト云。四日
云。五日ヲ牛日ト云。六日ヲ馬日ト云。七日ヲ人日ト云
在也取分七日ヲ人日ト云事ハ。人ノ成始リタル日ト

リ五節供ノ第一ト云ル事也。彼糒ヲ食スル事萬草生長ノ故ナリ。或説ニ日ク。昔天竺佛性國ニ。一ノ大外道アリテ大曇王ト云リ。三界ニアラユル所ノ一切衆生ヲ殺テ肉ヲ還飼スル者也。ソノ國ニ在ル三寶。王法ヲ嫌テ妨ル者ハ。即治ヘ其ヨリ國土豊饒ニ煉テ國王ト申ス。彼王此曇王ヲ責メ

○子ノ日トハ云ヘドモ上ニアルコトノ内裡ノ節會ニ

催馬樂(モヨフ)人々子ノ日ノ遊之(アソヒニ)間乍(ラレ)思延(エン)

引(イス)弓(ミ)似(タリ)谷鶯(ニタニノウグヒス)忘(ワスレ)木(キノ)花(ハナ)園小蝶(ソノヲブネニテフ)遊(アソブ)

日(ヒ)影頗(カゲニスコブル)肖(キ)本(ヒ)意候(ヲ)畢(ヌレハ)ト

使(ツカヒ)ヲ遣(ツカハ)フ事子日ヲ始ニ用(モチヰ)カ故ニ。正月一日ヲ(ソ)

リ諸卿内裏ヘ集テ歡喜會(ノヨロコビノエ)ト云節會(セチヱ)アリシ給ワナリ。子

日本在之(ニアリ)將又(ハマタ)揚弓(ヤウキウ)雀小弓(スヽメノコユミ)勝負(セウブ)

會也。或說(ロ)

吾朝(ワカ)ニ二日(ツイタチ)祭(マツリ)ト云(スルソ)ナ(ソ)

梁(ハシ)

弓之張(ユミノハリ)ハ

張(ハル)

弦(ツル)

矢(ヤ)

的(マト)

笠懸(カサカケ)

○子ノ日トハ云ヘドモ上ニアルコトノ内裡ノ節會ニ

催馬樂(モヨフ)人々子ノ日ノ遊之(アソヒニ)間乍(ラレ)思延(エン)

引(イス)弓(ミ)似(タリ)谷鶯(ニタニノウグヒス)忘(ワスレ)木(キノ)花(ハナ)園小蝶(ソノヲブネニテフ)遊(アソブ)

日(ヒ)影頗(カゲニスコブル)肖(キ)本(ヒ)意候(ヲ)畢(ヌレハ)ト

使(ツカヒ)ヲ遣(ツカハ)フ事子日ヲ始ニ用(モチヰ)カ故ニ。正月一日ヲ(ソ)

リ諸卿内裏ヘ集テ歡喜會(ノヨロコビノエ)ト云節會(セチヱ)アリシ給ワナリ。子

日本在之(ニアリ)將又(ハマタ)揚弓(ヤウキウ)雀小弓(スヽメノコユミ)勝負(セウブ)

會也。或說(ロ)

吾朝(ワカ)ニ二日(ツイタチ)祭(マツリ)ト云(スルソ)ナ(ソ)

梁(ハシ)

弓之張(ユミノハリ)ハ

張(ハル)

弦(ツル)

矢(ヤ)

的(マト)

笠懸(カサカケ)

ノ事馬場ヲ二町半町ニ拵テ中ニ溝ヲ堀通スナリ。溝ヲ馬打入ノ大溝ヲホル。其ヲアゼリ上下ニ馬ヲ打入ル也。ヲ法ノ大事是ナリ。ハ。三隅ニスミ用ル也。的ヲツルチヲ最中ニ繁テ。的ヲ懸ル也。可秘也。

弓書

ハ大弓也。武士モ射ナリ。紙ヲ四ニ畳テ六寸杖ヲ定ル也。

草鹿

ノクレニ拵テ立ル。遠近ハ家々ニ依テユルシ事ハ。木ニテ作ル鹿也。又雛ノ形ヲ作テ馬場ニ置未ヨリ。打ヲガミ又歌ノ消ヲ芥ト希ナリ。芥鶏ヲタヽカハレムルトノ事。ハ。ト云ナリ。溝ヲ堀通スナリ。溝ヲ馬打入ノ大溝ヲホル。其ヲアゼリ上下ニ馬ヲ打入ル也。ヲ法ノ大事是ナリ。ハ。三隅ニスミ用ル也。的ヲツルチヲ最中ニ繁テ。的ヲ懸ル也。可秘也。

小串圓物遊々

ノ事。ハ。ト云ナリ。溝ヲ堀通スナリ。溝ヲ馬打入ノ大溝ヲホル。其ヲアゼリ上下ニ馬ヲ打入ル也。ヲ法ノ大事是ナリ。ハ。三隅ニスミ用ル也。的ヲツルチヲ最中ニ繁テ。的ヲ懸ル也。可秘也。

小串圓物遊々九ノ

ハ。ト云ナリ。溝ヲ堀通スナリ。溝ヲ馬打入ノ大溝ヲホル。其ヲアゼリ上下ニ馬ヲ打入ル也。ヲ法ノ大事是ナリ。ハ。三隅ニスミ用ル也。的ヲツルチヲ最中ニ繁テ。的ヲ懸ル也。可秘也。

小串圓物遊々九ノ事

タ手節(セツ)ヲ夾(ハサミ)ト云事尚ノ弓ニモ有リ九度ノ禮儀アル也

ニ手綱(タヅナ)ヲ近(キン)ク取(トリ)ト云事經営(ケイエイ)之(ノ)ヲ尋(タヅネ)ル也

思(オモ)ヒ食(ショク)立(タチ)給(タマ)ヒ者(モノ)ハ少々有(アリ)御(ゴ)話(ハナシ)ヲ本望(ホンマウ)也心(ココロ)事(ジ)難(ナン)

ト的(マト)ヲ常(ジヤウ)ノ射(イ)ヲ引(ヒキ)ト云事等(ラ)曲(キヨク)

ハ的(マト)ヲ射(イ)ル也

ヘ馬場(ババ)ヲ六(ムツ)町(チヤウ)ニ拵(コシラ)ヘ半町ノ事

ヲ期(ゴ)ニ參會(サンクワイ)之(ノ)次(ツイデ)ヲ云(イフ)ト云事ノ馬場ヲ六町ニ拵ヘテ半町ヲ期ニ參會之次ヲ的ト云事ニテ是ヲ八(ハツ)馬場(ババ)ト名(ナヅ)ク馬上ニテ射(イ)ル也三騎ニテ射(イ)ト云ヲ又(マタ)ハ人間(ニンゲン)ノ八苦(クノ)ヲ射破(イヤブ)ルト云リ佛法(ブツポウ)ノ與(クミ)藏(ザウ)ヨリ出(イデ)タリ

ト云(イフ)ハ一チビタル筆(フデ)ヲ又毫(ガウ)ニ又毫(ガウ)ハフテトクル(ヨ)ム也(ナリ)様

ヲ夾(ハサム)ト云(イフ)ハ一モ有(アル)ナリ

ヲ取(トル)ト云(イフ)ハ一ヲ尋(タヅヌ)ル也

ヲ引(ヒク)ト云(イフ)ハ一ヲ射(イ)ル也

ヲ射(イ)ル也

ヲ射(イ)ル也

筆ト云ハ。備ヘ立テタルヲ云筆ナリ。隨筆ト云筆ヲ
入テ書ヒ始タル也。又殊ノ外快ク成ヲ云也。ラデ
無明指ト云ヘリ恐々謹言

正月五日

左衛門尉藤原朝臣知員

謹上　石見守殿

（カイ）段年吉慶被（ラレ）任御意候之条
先（ッ）以目出度（テタク）覚候（オボヘ）

年ト云ヘリ年ト云ンヨリ年々終々改ル事ヲ
十リ年ト云ヘリ年ト云ンヨリ年々終々改ル事ヲ
年ト云ヘリ年ト云ンヨリ年々終々改ル事ヲ

ナドノ。イヒナリ

芳礼自他嘉幸千萬々御

札披見之處ニトハ我人祝言スルニ依也

青陽

ノ。春ハ東ヨリ来ル物ナリ。東ハ

色青シ陽ノ方也。爰ヲ以テ。青陽ト續ケタルナリ

遊宴殊珍重候トハ遊ヒ戯ルハ事ナリ

見堅凍早

解薄霞忽披

即可促拝

自他之故障

レ。又立春ヨリ。陽氣ヲ受テ。霞立ツト云ヘリ。春ノ心ヲ

テ。霞カスミ

堅凍ハ。カタタキ氷ナリ。氷トヂ寒来レハ。カタ

解ルナリ。氷解ケヌレバ頻

ニメ景気面白ソ

立春ノ景物ソ

ヒツ
ルナ
テリ

手

可令同道也

不慮之至也

ハヲモ
ル外ノコ
ト欤

上手一

達者究竟之

但的矢

百手

兩輩

一

百

番目等無

沙汰

ロレ
ラヘテ遠サ
地也。諸侍裏打ニ縛リ袴
十三人立テ三十三度ツ
寸法ヲ指メ一矢ツヽ射
ニ御前ニテ有也的矢ハ
白羽ヲ付ナリ
番目事ヒト
ニハ中比
坂上ノ朝臣田村ノ
五郎利成

三十三杖ニ延テアツチ
於ヲ著テ折烏帽子ニ
ハ射ルナリ五尺八
射ルナリ
達者ト云ナリ
正月六日

テ。雪霰ナド降ル時ハ云ヘリ。春ノ心ヲ長閑ク云ントテカクハ云

ト云レ人アリ。近江國ノ鈴鹿山ニ。立烏帽子ト云大化生ノ物有。女人ナリ。太神宮ヘ参詣スル者都ニ上ル人ヲ取リ。財宝ヲ奪ル事狼籍ナリ。然ルニ内裏ヘ捧ル物ヲ被下ケリ。悪キ田村ニ行ニ。不備或時院勅使ヲ以テ宣旨ヲ参レトノ綸言ヲ罷蒙リ。利成ズカ大事ノ事ニ思。意ギ彼山ヘヨヂ上リ。化女カ栖ヲ見ニ。不見漸有テ見バ。一ノ池出現ス其中ニ三ノ嶋顕タリ。名テ蓬萊寶丈瀛洲ト云也。彼三ノ嶋ニ殿ヲ構テ渡リ殿ヲ構テ。此立烏帽子住也。彼所作リ立レハ。舩橋絶テナシ。通スヘキ便ナク年月ヲ経ニケリ。或時村思案シ出シテ。羽田ノ暮目ニ矢作付タテ卫ボシニハ陸奥國ニ手章ヲ書テ射遣メミレバ。頓テ鳴ヨリモ射返シケリ。如レ此ス度々也。然ニ彼

ハタ山ト云深山アリ。件ノ山ニアグロ王ト云鬼アリ。此鬼ト千キリヲコムル事イブセクヤ思ケン。或時文ヲ書テ。小鳥ニクハエ廿セ。田村ガ前ニ落シケリ。利成怪ク思テ取上ミレバ。我夫阿黒メラ。殺シ給ヘ幼女房ナリ。我ハ是世ヲ守ル女房ナリ。其後ハ油断シテンゲリ彼鬼ハシ。失タリ。利成嬉ク思ヒ。其身ニモチギルベシト云ツカ常ニ嶋ノ内ニアルヲハバカリ。彼ヒキメニ教ヲ謂遣ハス事如此。或時タテヲホシ。阿黒王ヲ射ト云ツケアリ。去ハ彼鈴鹿ノ御前ニ。仁對王ト云宝ヲ持ツ。彼珠ハコトニテ思フ事々ノ方ヘ投ケレバ。飛行テノベテ日ク。明日ノ二ト、云聞スル躰珠ナリ。彼王ニシカくト云含ニテ田村ガ阿黒王コソ島ノ面ニ出テ湖水ヲ詠ム

能々子ニ寄テ射殺サセ
似タリ。餘ニ田村嬉ク難有思ヒテ三度禮拜シ
戴キ給フ也。其ヨリ人ニ乗
タリ去ル。田村朝臣
忍ヒヤカナル事ヲ。王札ト云
ハ。案ノ如ク阿黒王ト思シキ鬼ガ。頭ヲ八ツ
五色ノ形也。彼立烏帽子ヲ脇ニ挿副其外多ノ
引具メ。池ノ汀ニ歩出テ。湖水ヲ臨ミケル時。件
ノ角ノ木ヨリ二。神通ノ鏑矢ツガヒ。矢ツホヲ指テ
ツ。此矢殊行テ。阿黒ガ肝
徹シケリ。其ヘ
池ヲ飛越テ。彼田村
極ヘ入テ。其後大神
リ。内裏ヘモ捧物無
テ。夫婦ノ語ヒヲ
ストテ其後大神
妻ト云ヒツ故ニ。此矢ヲ引
ミ出シタルヲ。鈴鹿ヲ語ニ
ナリ。去ハ利成立
ン。此王札ト云本説也。當時

云事ヒキノ目ハ夜光物也夜物ヲ見ル物ナリ。故ニ夜
ル化生ノ物ヲ射ルト云ナリ。昔ノ墓目ト云山ノ鬼ノ眼也
鬼ノ眼ヲ射ルト云心ナリ。天竺ニ黒泉山ト云山アリ。
此山ニハ。八田鬼ト云鬼アリ。彼鬼里へ出テ。夜十夜十
人ヲ捕ル事數十人ナリ。其山ノ麓ニ江南ト云潭アリ。
此潭ニ舊窒寃ト云ヒキアリ。太クタクマシキ事大象
ヲ見ルガ如シ。カレガ眼光ル事日月ノ光ル通ル處ヲニラミケレバ。眼ノ
光ニ恐テ消失ニ一種ノ瓶者衆中ノ課
ケリ。墓目ト云ハ一種ハ樽一ツバツ積物十リ衆中ノ藝ニ
役ヤク引ヒキ出物モノ者亭テイ主奉走顚カ倒ケ内々

可レ被レ得二御意一之間不レ及二一
一カラ十迄謂為メ十リ萬ト云ハ一
期面(メン)謁(ツ)之時ソ候ト
恐々謹言
正月六日
石見守中原(カミノナカラ)
御門尉殿
謹面(メン)拝(ハイ)上
源元徳(ミナモトノモトノリ)
絶(ツ)良(ヨ)久(ヒサシク)タルハ書(カキ)絶(タエ)ノ也
遺(イ)
萬事物(ブツ)念(ソウ)
併(ヘイ)

胡ト云ハ胡国ノ本陵蘇武合戦セリ
シテナリ九年胡国ニアリ
李陵ハ匈奴ニ降人トナリ
胡国ニテツイニ死セリ漢
ノオヲ恋シクヲモイテ
李陵別ノ詩ヲ作リ始ソ
其詩ヲ阿梁詩トモ
又蘇武ハ降参セヌ
十九年ニ成ヲ羊ノ
牧ニナツテナヲウシ
トキハヘサウニモソ
白雁ニ書ヲ付テ十九
年ノ後昭帝ニ単于
我キサキニサソメテ
詩ニ一我功成テ早
製ノ釣竿ヲ
吾君ヲ大功ニヲモウ
ニハイソ呉王ノニ
トモソ越鳥巣南枝
胡馬嘶北風ニ越ハ
南北相隔ル故ソ
千也ハ後悔ノ

恨如山何時散意霧乎

遺恨ウラミノ事也。久ク謂語ハデ心モ。

併

ニト云心ト

胡越猶以千悔々々

ト云事。太唐胡越國

隔

ヲル事ウツテツ

雲林院花遅濃香

ト三箇國有。

餘良夕

ニ會稽山ノ故事

抑醍醐

ニ。遠ク覚ル事謂ントテ

隔胡越

ト云ハ胡越ノ

斯付

ノ面影ヲ

其内

ニ會稽山ノ故事

渡

リテハ河原ヲ行テハ渡

四十里十

リ。會稽山

川

キ。川原ヲ行テ

流

ルヽ

慈

ノ國ヨリ流ルヽ也。

隔夕

ル様

若

ノ戦ニ

王

王勾踐

夫差

ヲ越

濃香

ヲ

芬々（フンフン）匂（ニホヒ）已（スデニ）盛（サカン）也嵯峨（サガ）嵐山（アラシヤマ）野（ノ）山（ヤマ）櫻（ザクラ）櫻（ザクラ）開落（カイラク）交（マジヘ）緑葉（リョクエフ）繁（シゲ）難（カタ）黙（モダ）止（シ）者（ヤ）哉（カナ）此（コノ）節（サツ）也（ナリ）爭（イカ）徒（イタツ）然（ラン）而（シカ）送（オクル）光陰（クワウイン）乎（カ）

誠（マコト）醍醐（ダイゴ）雲林院（ウンリンイン）ノ花（ハナ）ト詠（エイ）ジ彼（カ）雲林院（ウンリンイン）ニ昔（ムカシ）シ志（ココロザシ）深（フカ）ク憂（ウレ）ヒ花（ハナ）ヲ知（シル）世（ヨ）シガ為（タメ）也（ナリ）

櫻（ザクラ）ト云（イヘ）名花（メイクワ）アリ。匂（ニホヒ）フ事（コト）九重（ココノヘ）ニテ白（シロ）ヒ。色（イロ）濃（コマヤカ）ニ名所（メイショ）ノ盛（サカン）ナリシ上（ウヘ）ハ。花（ハナ）モ香（カウ）ヲヽシ色（イロ）モ妙（タヘ）也特（トリワキ）ニ雲林院（ウンリンイン）モ繁昌（ハンジャウ）シ。勤行（ゴンギャウ）モ綱（ツナ）カリシカバ。最花（サイクワ）モ香色倍（カサネ）シ給（タマ）ケレ。然（シカ）ニ名所（メイショ）ノ

林院（リンイン）ノ盛（サカン）ナリシ。其比（ソノコロ）ハ君（キミ）モ君（キミ）タリ。國（クニ）ノ政事（マツリゴト）モ無急佛法（イソガハブツホフ）王法（わうほう）ノ盛（サカン）ナリシ上（ウヘ）ハ。花（ハナ）モ香（カウ）ヲヽシ色（イロ）モ妙（タヘ）也特（トリワキ）ニ雲林院（ウンリンイン）モ繁昌（ハンジャウ）シ。勤行（ゴンギャウ）モ綱（ツナ）カリシカバ。最花（サイクワ）モ香色倍（カサネ）シ給（タマ）ケレ。然（シカ）ニ名所（メイショ）ノ

リ。去（サル）ニハ此花（コノハナ）ヲ見人（ミル人）愁（ウレ）ヒ志（ココロザシ）ヲ志（ココロザシ）レ憂（ウレ）ヒヲ合（カサヌ）スル也去程（サルホド）ニ

忘憂花（ワスレグサ）合歡（ネブ）ト帝（ミカド）ヨリ號（カウ）シ給（タマ）ケレ。然（シカ）ニ名所（メイショ）ノ

諸家狂人ト云ヒ異朝ニテハ杜子美李白賈嶋迄知音退ク物宗元ノ我朝ニテハ人丸赤人紀貫之等ノ如キ上ノ墨朝ニテハ陶淵明ノ我朝ニテハ菅家西行法師等ノ如シ

名花ヲ云ハントテ。醍醐ノ暁峨峯ノ芳野ナンドヲ云タル也今ハ世モ澆薄ニ及ヒ。佛法王法廢レ絶テ。政事モ直ク正シカラス。去ハ花モ白ヒヒ下好士諸家狂ヒ如ク雲ノ似タリ霞遠ク眺ムレハ花ノ似タリ霞遠ク眺ムレハ之花ノ名ノミ聞テ。其ノ實ヲ見ル者稀ナリ物ノ憶ヒ僕難シ合期先近隣之儀ヲ思立事候雖モ以歩行之様ニ候ハヽ尤道之様ニ以異躰之形明日御同心候者本望ニ候

其代ニハ。名花本ニ主ト定ラレレナリ。花盛リニハ彼ガ詩ニ集テ會ヲ發ヲメ遊フ也。其比ノ好士ハ。餘ノ事ヲ捨テ花ニ心ヲ移レ嘗ム。渡世ヲ懸ス。花ノミヲ心ニ懸テ行ク人ヲ在仁ト云ナリ

歌達者一兩輩可有御聯句

又詠同聚破籠小竹筒等

其次ハ人常ニ知タル事也

詩誘引

和

レリ。字ヲ一字題ニメ四言八句。八言ナンド云也

公家ニハ。上代ヨリ始テ

ト云事。專禪家ニ用ナリ

硯 端石僊石
三名石ノ一ニ数フ
二ハ明面石紫
石茸アリ

者（スル）硯（ハ）従（リ）是（レ）可（シ）ニ隨（イ）身（ニス）破（リ）籠（サ）小竹筒等（ハ）酒肴（ヲ）入
心（ノ）懷（クワイ）紙（レ）無（キ）ハ可（カラ）ニ被（ル）懷中（セ）ニ歟（ト）
底（テイ）之（ノ）趣（モヨウキ）難（レ）盡（ツクシ）ニ紙上（ニ）併（ラ）期（ス）ニ参（サル）
會（クワイ）之（ノ）次（ダイニノ）ニ

フトコロ

懷紙 常ニ懷（クワイ）ス檀紙（ダンレ）薄様（ウスヤウ）ナト。懷中（クワイチウ）（タヽバ）ナンノカミト書ケレ
ドモ云ナリ。去社フトコロ ニ入テ。皆人持（ス）會（クワイ）ノアル處ニテ是ヲ用ル也。
ナンノ紙（カミ）ト云事ハ。上代ニハ。花ヲ詠（ナガム）ジ。月ヲ詠（ナガム）ル在所ニテ頻（シキリ）ニ
コロ ニ依（ヨル）テ。今ノ世（スルヨ）ニ懷紙（クワイシ）ニ毛（モ）詩歌ヲ書（カ）セレ（ト）也。硯（スヽリ）懷紙

不具（トヽノヘヌ）謹言（キンゲン）

二月廿三日

彈正忠（ダンジヤウノチウ）二善（ヨシ）

言八句。八言ナンド云也

破（ヤブリ）籠（コ）小竹筒等（ハ）酒肴（サカナ）ヲ入
ル事（コト）也（ナリ）常（ツネ）ノ人（ヒト）モ
知（シル）ル事（コト）也（ナリ）

如何（イカヾ）

誼上大監物殿
欲(ホッスレ)自(ヨリ)是(コレ)令(シメ)申(サ)候(ソウラ)之(ノ)処遠(トヲ)
恩(ヲン)問(モンジ)御同心(ゴドウシン)之至多生(タセイ)
抑(ソモ)〻花鳥風月者(クワチヤウフウゲツハ)
好(カウ)士(ジ)之(ノ)歌学(カガク)
也(ナリ)
管(クワン)絃者(ゲンハ)
態(ワザ)ト不(ヌ)集(アツマ)ル人(ヒト)ノ
嘉斎(カサイ)延年之(エンネンノ)
方(ホウ)也(ナリ)
御(ゴ)催(モヨホ)進之(シンノ)躰(テイ)
レ法也
ハ例(レイ)モ定(サダメ)
レ
相(アヒ)叶(カナフ)

中務ノ下同ヤウ
一廿(ニジフ)キヲテ
春(ハル)夏秋冬(カシウトウ)ノ景(ケシキ)ヲ
詩歌(シカ)

本懐者哉（ホンクワイニ）十云事是ハ神慮（シンリヨ）ナリ。何ノ比何ノ方（カタ）ヨリ。縁（ヒヨ）ヲ以其道々ニ達（タツ）シ。レタル名誉ノ仁（ジン）ハ集（アツム）ル也。是ハ例ノ會衆ニ是ヲ抜群（バツグン）ス。本懐（ホンクワイ）ニ叶（カナ）ヒツベシト云心ナリ。平人ノ難及所也

後園庭前花深山叢樹之櫻（ニハノサクラ）

誠（マコトニ）以（テ）開敷（ヒラケシク）最中也昔今明之

神眺（シンチヨウ）モ佛陀（ブツダ）モ感（カン）應（オウ）ノ比何ノ

何（アラ）レモ花ノ在所（アリカ）ナリ。珍（メヅラ）シカラザル儀（ギ）ナレ

ニ氏。後園（コウエン）ハ。ウレシロノ花。庭前（テイセン）ハ。ニハ

目路（メヂ）遥（ハルカ）ナル山ヲ打越（ウチコヘ）テ。遠山也。叢樹（サウジユ）ハ。遥

木惜（コヽロヲシ）見（ミル）ル山也。イカニ

雖仰高

レケル共。スダク共。アヽ子レトモ讀也。無ムシ
ン十ハ多ク集ルヲ云也。ヤガテアツヘルカ
カ。詠メモ也テアランヽ心ナリ 暴風
霖雨者無念事也同者片時
霖雨ハ。シ
慈度歌令存也和歌者片時
メ〳〵ト風
三日已上霖雨ヲ霖トイヒ。花ハ雨ニ依テ。紅ヽサニ老ンタル者也。去程
ハ開又物ナレ共。又花ヲイタヽレムル
ニフルアメナリ。殊ニ花ノ腐ル雨也。花ハ雨ニ
ハアメノ過ニ依テ。紅ヽサニ老ンタル者也。去程
ニ。花ハアメノ過ニ依テ。紅ヽサニ老ンタル者也。去程
扇イテ緑潮ク低リト云本文アリ。アラキ風雨ニ花ヲ
荒ル之櫻和歌ニテ。タラン ハ。無念也。ト云ベシ。後園庭前之花深山
ノ說アリ。然レ共。大躰人丸

雖仰

人ノ事ヲ仕出サレシ彼ヒト人ヲ水ト下スル也人丸ハ持統天皇文武天皇二代ノ帝ニ奉仕人也生國ト云ヒ幡磨國ヲ滅國ト云ヒ去取々々様々ノ口傳アリ赤人ハ山邊ト云ヒ近江ニアリ前ニ有。山邊ト云所越前ニアリ或ハ體分身ト云也。具ニハ記紀二書ニ見メリ此抄ニ謌書日本紀二論ニ八人共ニ赤人一人ト云ヒ謎スルニ不及

長歌

ト云ハ。是モ長歌ノ一體分身ト云ヒ風赤人究ト云ヒ下書ニ。

短歌

ト云ハ。是モ長歌ノ一體分身ト云ヒ風赤人究ト云ヒ下書ニ。

旋頭歌

ト云ハ。其ノ上ノ句ノ頭ヲ下ノ句ノ頭ニ置也。

混本

ト云ハ。題ノ詞ヲ上ノ句ノ頭ニ置也。

折句

ト云ハ。題ノ詞ヲ上ノ句ノ頭ニ置也。字ニ

八題ヲ句ノ頭毎ニ置テヨム其體ヲ知歌多逸ト云
也カラ衣キツヽナレ
ルタビヲヨシツヽナレヤウニ讀ソ思フカ
ノミナサメサメナミ
リナノヲトヨキカナ

ト云事ハ前ニ
立ヒ下モニ加置也
有事也

詞聯句者任汲

八句ヲ一句隣テ有ヲ云也
ニ様ニ落題ノ題之
ヨミ落ス事也

輪廻

傍題

沓冠之

風情

越

落

本末

家

忌

江家之舊流

序

ロ
キレヒコリ
ミキワニコト
トヨワキミカ
ソコヒレキ
ナカヤヨトヲ
ノミナサメナミ
リナノヲトヨキカナ

表（ヒョウ）様（ヤウ）ニハ歌書（カキ）ヲ書（カク）ニ序（ジョ）ヲ書（カク）始（ハジ）ムルヤウヤ。家（イヘ）ノ流（リウ）ト云（イフ）ハガキナリ。定家（テイカ）ノ依（ヨッ）テ替（カハル）也。表（ヒョウ）ト云（イフ）ハ。中（ナカ）ト端（ハシ）トノ子（コ）細（サイ）有（アリ）皆（ミナ）付（ツケ）テ。中（ナカ）ト端（ハシ）トノ子（コ）細（サイ）ヲ書（カク）ナリ。家（イヘ）ノ流（リウ）ト云（イフ）ハ。家々（イヘイヘ）ニ隆（サカン）ノ人（ヒト）能（ヨク）知（シレ）タル事（コト）。題（ダイ）ハ詩（シ）ニ付（ツケ）テ。物（モノ）ヲ書（カク）ニ不能（アタハ）記（シルス）ニ

賦題

傍絶（ハウゼツ）ハ。詩（シ）ニ付（ツケ）テノ事（コト）

韻聲質頗（インセイノシツカタヨル）

猨猴之人同猜（エンコウノヒトニオナジクソネム）

蛍火燈燃（ケイクワノトモシビヲ）

然而（シカレドモ）

可招（マネクベシ）

賦物（フノモノ）

執筆發句之（シュヒツホックノ）

恥加人數（チヲクハヘ）

後日（ゴジツ）

被召（メサレ）

猨猴（エンコウ）ハ。獣（ケモノ）ノ中（ナカ）ニ人（ヒト）ニ似（ニ）タリ。然（シカ）レドモ又（マタ）人（ヒト）ニ似（ニ）ヌ物（モノ）ヲ言（イハ）ズ。手（テ）ノ長（ナガ）キ者（モノ）也

猨猴（エンコウ）ハ。獣（ケモノ）ノ中（ナカ）ニ人（ヒト）ニ似（ニ）タリ。然（シカ）レドモ又（マタ）人（ヒト）ニ似（ニ）ヌ物（モノ）ヲ言（イハ）ズ。手（テ）ノ長（ナガ）キ者（モノ）也。住（スム）ニ木（キ）ノ上（ウヘ）ニ。猴（コ

以下才覚(蛍火燈何ニ九物ヲ)未練(ニ)
之間當座定(ニ)可(キ)及赤面(ニ)
有用意之(ニ)可(レ)致(イタス)
由兼候記(ヲ)可(レ)致(イタス)
形(カタノ)之(ニ)稽古(コ)(ヲ)
公私(未練ニハ子物ニソ)
忩忙(ハウ)(ソカフニキヲトリ)ギル(ス)不(イトマヲ)
毛挙(モウキヨ)(キヲ)
繁也(フテ)
恐々謹言
三月九三日
監物(ケンモツ)
源(セウ)三十三ト

(ムカシ)(ヒカリ)ヲ燈(イシヒ)ト云(フ)ハ物(ヲ)(ヒカリ)ヲ勝(スグレ)(ル)ト(ハ)各別(カクベツ)十リ

(ヒカリ)ヲ蛍(クワイ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ小(チヒサ)キヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ燿(エウ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ大(オホキ)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ燭(ショク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ遠(トホク)(ヲ)照(テラス)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ燈(トウ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ近(チカク)(ヲ)照(テラス)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ燎(レウ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ盛(サカン)ナルヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ燦(サン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ明(アキラカ)ナルヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爛(ラン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ散(チル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爝(シヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ微(カスカ)ナルヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爚(ヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ滅(キユル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爍(シヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ動(ウコク)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爗(ヒヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ赤(アカ)キヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爟(クワン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ遠(トホク)(ヲ)照(テラス)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爓(エン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ上(アガル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爨(サン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ下(サガル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爐(ロ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ集(アツマル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爛(ラン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ散(チル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爝(シヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ微(カスカ)ナルヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爚(ヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ滅(キユル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爍(シヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ動(ウコク)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爗(ヒヤク)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ赤(アカ)キヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爟(クワン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ遠(トホク)(ヲ)照(テラス)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爓(エン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ上(アガル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爨(サン)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ下(サガル)ヲトリ(ソ)

(ヒカリ)ヲ爐(ロ)ト云(フ)ハ光(ヒカリ)ノ集(アツマル)ヲトリ(ソ)

宣和(トシ)

謹上　彈正忠殿　御返事

舊冬ハ祝言ヲ不述候猶以珍重々々々

今春ハ祝言ヲ不申述候猶以重畳家門迎

慶賀追日ヲ慶賀ハヨロコブ事重畳タリカ

年始繁昌自他不可有際限早可令參賀候

貴ノ心也

領入部無相違之條先以抑御

其レ無ト云ヒワツマリ限无ハモナイト云ヒツマリ限无ハモナイト云ヒツマリ限无ハモナイト云ヒ

人ニ拠メラレズ。人ノ分リカ
リ領ハレカラヌヲ精廉ト云事。厨ハ主入部ノ時百
姓達伴スル事也 椀飯無相違者早
厨ノ猥リヤ結搆レ嚴ル膳ヲ膳ト云也
課沙汰人等ニ地下ノ目録
ハ。其所領ニ傳タル文書也 取帳以下ノ
目録ハ又同 帳以下ノ
ハ又 濟例納法之注文悉可
召進也 ハオサメロヲ知リ
引物勘定スル文也 容隠之
ハ。カクレタル百姓
也。公方ヘ出ル
ハ者ナリ 隠田之

神農ノ事ノ次ニ有リ李文誌モ前ニ在リ

族（ヤカラ）爲罪科（ツミトガ）可被注進（チウシンセラルベキ）交名（カウメイ）也

是又田畠（テンバタ）ヲカクス者也。所領（シヨリヤウ）ノワザハイ是也。此犯科人（ボンクワニン）ヲレルストテ。交名（カウメイ）ヲ注進（チウシン）ト云詞（コトバ）也

東作業事（トウサクノゲフジ）兼相（カネテサウ）ノ

東ハ春ハ東ヨリ來ル也。春ハ東ヨリ來ル也。萬物（バンモツ）生長（セウチヤウ）ハ先青月（アヲキ）ヲ本トせリ。又東（ヒガシ）ニツ方十（トヲカタ）ノ方ニテ是ハ生スル方也。其緣（エン）ヲ以テ東作業ト讀（ヨム）ナリ。諸穀（シヨコク）ノ中ニ米ヲ以テ第一トス。生長弥（イヨイヨ）日出（ヒイデ）テ一切生草（イツサイセイサウ）ノカゲ（陰）ニ隱（カクル）ル。東ハ草木（サウモク）ノ色青（アヲキ）ノ方ニテ味吉（スイ）シ

水旱之

方十（トヲカタ）ノ方ニテ是ハ生スル方也。其緣（エン）ヲ以テ東作業ト讀（ヨム）ナリ。諸穀（シヨコク）ノ中ニ米ヲ以テ第一トス。生長弥（イヨイヨ）日出（ヒイデ）テ一切生草（イツサイセイサウ）ノカゲ（陰）ニ隱（カクル）ル。東ハ草木（サウモク）ノ色青（アヲキ）ノ方ニテ味吉（スイ）シ。五味（ゴミ）ニ取（トリ）テハ東（ヒガシ）ハ酸（スル）キ方ナリ

年須（ハ）計（カル）ヲ云（イフ）ニヲ水旱（スイカン）ト云（イフ）ハ。雨降（アメフラ）リ水出（ミヅイ）ヒデリ。地（ヂ）ノ乾（カワ）ク

（東ノ農作ノ作業ヲ云ト云ヘリ）

（此二ノ年ヲ）

能々相メ耕作サクラシ遊迫ユハクノ
セヨトナリ
有ラバ可キ開作サクスル之地ヲ被レ致ニ
令ニ開發ホツセシメ之ヲ於テ可レ任ニ
役ヤクセシム可キ修ニ固コ提ツヽミ井イ
者ハ爲ノ土ト民ノ之ヲ
者モノ也
遊迫ユハクノ之地ハ肥ツヽタル地ヲ
疲痩タル地ヲ
撰ビテ
勧ススメ農ノウ除ノゾキ迫ハクノ地チヲ
促ウナガシ
細ツヽカニ
事ヲ
令レ下シ
テ

ルヲ云十リ。御正作トハ
此田畠ヲ耕作シ始シ者ハ
天竺ニ。蚘農ト云ニ。
我ト分ヲ宛テ作ルヲ人作
又盤古大王ノ御子ニ
田ヲ作始給ヒシヨリ
ハ多門天王ノ城ヲ
ハ吠尸羅摩ト云ル人作始
也。又毘沙門
那城ト奉ル此本地ハ毘沙
門也。能々知リテ作ルヘシ。去
ト申ス普薩ト云事種ノ時
ハ米ヲ普薩ト云事種ノ時
菩薩繩ノ時ハ虚空藏菩薩
ハ觀世音菩薩。摠體毘沙門天
ナリ。又米ハ古佛ノ御舍利也。

具令耕作

早稲晩稲等農

鋤鍬鎌

粳糯

ニヤハ。子ル
トヨム

高鳳ト云
仕出タリ

ハ早ク遅
キ稲十リ

讀地

西收

ト云ヒ東収ハ東ノ事ナリ。九ソ稲ハ東作ノ晩稲ナリ。春ハ東秋ハ西也東ニ作テ西ニ収ル詞也**可願春法**ノトハ。稲ヲカルヲ把ト束ニ束ト書テハヒトタバ子ツカヌル内ニ何ヨメリ此稲ヲタバネヨト云ヒ。其時ホカレトキオトロナリ**既得次畠事**ト云ヒ心也**期**ニ**麥黍稗等**ヲ**隨畑山畠之**ニ**小豆大角豆**ハ何

○異朝ニハ上ノ
ラナト書クソ左傍
ヲナニツアルホト
ニナニト上ノ字カリ
サテコソ立民トハニヘ
一反ヲ加ヘコトハ加地ナ
ノコトソ

既得十レ（キツ）ハ作物ノ草生ルヲ云
ハ（薄田ナホス）耘（クサ）ヲ（ハ薄田ナホス）芸（ウン）也乾（カン）ハ。カハクト讀リ。タ
リ）乾燥（カンソウ）ニ（ハ薄田ナホス）課（ホス）ス芸（ウン）也乾（カン）ハ。カハクト讀リ。タ
チテ躬（ミ）毛入ヌ也。其長（ソノ）ケハホコハ能々出來テナ
レ氏。或ハ水ニヤケ。或植ル期
入ラズ。是ヲ乾（カン）ト云也。熟（ジュク）ト云
ナシドノアカラミ。名（イハ）付（ヅケ）タル
千（チ）加（カ）地（チ）ハ。ソノ加地ヲ加ヘタル
リ。桑（クワ）ノ木
ナシモ
ハ用ヒ
ノハ。毛ヲ見ヨ
ルス共讀（ヨム）
ノト云
コト

一代（イチダイ）ノ桑（クワ）ヲ植（ウエ）ル。ソレヲ一代桑（イチダイグワ）ト云。
中（ウチ）ニアル桑（クワ）ナリ。桑（クワ）ノ木
代（ダイ）ヲモ上
事（コト）ヘタル
ノト云

既得（キトツ）十レ課（ホス）ス芸（ウン）也乾（カン）ハ。カハクト讀リ。タ
チテ躬（ミ）毛入ヌ也。其長（ソノ）ケハホコハ能々出來テナ
レ氏。或ハ水ニヤケ。或植ル期
入ラズ。是ヲ乾（カン）ト云也。熟（ジュク）ト云
ナシドノアカラミ。名（イハ）付（ヅケ）タル
千（チ）加（カ）地（チ）ハ。ソノ加地ヲ加ヘタル
リ。桑（クワ）ノ木
ナシモ
ハ用ヒ
ノハ。毛ヲ見ヨ
ルス共讀（ヨム）
ノト云
コト

一代（イチダイ）ノ桑（クワ）ヲ植（ウエ）ル。ソレヲ一代桑（イチダイグワ）ト云。
中（ウチ）ニアル桑（クワ）ナリ。桑（クワ）ノ木

バカラタルヘヘ詞也

事不レ可レ有レ怠ハカラスト訓ス

早ク築ケ地棟門唐門ヲ

儀式ヲ四方ニ構ヘテ

於二平門上一土門ニ

可レ相二計之一

依レ例ニ次ニ御館ヲ造作シ

別之作事ヲ奉レ行ヘシ

棟門カトノ唐門カラモン

者ハ有ニ其内ニ可レ用意ス

敢之間ニ

薬医門クスシノイモン

殿者デンハ

唐門カラモン

棟門カトノ

唐門カラモン

唐門カラモン

唐門カラモン

厚萱苫月ヲ葺
土階三尺茅茨不剪
御セラレシ天子ノ
心ニテ寢殿ヲ
萱テフリソ

厚萱（アツカヤ）葺（ブキ）板（イタ）庇（ビサシ）
萱（カヤ）ニテ厚（アツ）クフク也
養性（ヨウジヤウ）ニハ尤（モツトモ）第一也 廊（ラウ）
風露（フウロ）ヲ能々凌ガ
家（イヘ）ノ主（アルジ）ノ眠（ネムリ）
ヲ安（ヤスン）ジ
居（キヨ）ル処（トコロ）ナリ 南（ミナミ）
面（オモテ）ノ
庭（ニハ）ヲ云（イフ）

蔀（シトミ）戸（ド）
ハ
蔀（シトミ）ノ
ヤウニ
ナル
戸（ト）
ヲ
云（イフ）

遣戸（ヤリド）
ハ
遣（ヤリ）
ヲ
ル
戸（ト）
ヲ
云（イフ）

妻戸（ツマド）
ハ
妻（ツマ）
ノ
方（カタ）
ニ
ア
ル
戸（ト）
ヲ
云（イフ）

格子（カウシ）
ハ
竪（タテ）
ニ
ア
ル
ヲ
云（イフ）

半蔀（ハシトミ）
ハ
蔀（シトミ）
ノ
半（ハン）
ト
ナ
ル
ヲ
云（イフ）

上蔀（アゲジトミ）
ハ
蔀（シトミ）
ヲ
上（アゲ）
ル
ヲ
云（イフ）

下蔀（オロシジトミ）
ハ
蔀（シトミ）
ヲ
下（オロ）
ス
ヲ
云（イフ）

妻戸（ツマド）
ハ
妻（ツマ）
ノ
方（カタ）
ニ
ア
ル
戸（ト）
ヲ
云（イフ）

遣戸（ヤリド）
ハ
遣（ヤリ）
ヲ
ル
戸（ト）
ヲ
云（イフ）

板敷（イタジキ）
ハ
板（イタ）
ヲ
敷（シキ）
ル
ヲ
云（イフ）

廂（ヒサシ）
ハ
母屋（モヤ）
ノ
外（ソト）
ニ
ア
ル
ヲ
云（イフ）

孫庇（マゴビサシ）
ハ
庇（ビサシ）
ノ
外（ソト）
ニ
ア
ル
ヲ
云（イフ）

簀子（スノコ）
ハ
竹（タケ）
ヲ
編（アミ）
テ
敷（シキ）
ル
ヲ
云（イフ）

高欄（カウラン）
ハ
階（キザハシ）
ノ
左右（サユウ）
ニ
ア
ル
ヲ
云（イフ）

階（キザハシ）
ハ
高（タカ）
キ
ヲ
登（ノボ）
ル
ヲ
云（イフ）

中門（チウモン）
ハ
中（ナカ）
ニ
ア
ル
門（モン）
ヲ
云（イフ）

渡殿（ワタリドノ）
ハ
渡（ワタ）
ス
ヲ
云（イフ）

会昌所（エショ）
ハ
会（エ）
ス
ル
処（トコロ）
ナリ

何（ナン）モ家（イヘ）ニ有（アル）ヘキ物（モノ）ナリ

御厩（ミウマヤ）
ハ
御馬（ミウマ）
ヲ
飼（カフ）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

若者（ワカモノ）
ハ
若（ワカ）キ
者（モノ）
ヲ
云（イフ）

下人（ゲニン）
ハ
下（シモ）ノ
人（ヒト）
ヲ
云（イフ）

雑人（ザフニン）
ハ
雑（ザフ）ノ
人（ヒト）
ヲ
云（イフ）

厩（ウマヤ）
ハ
馬（ウマ）
ヲ
飼（カフ）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

車宿（クルマヤドリ）
ハ
車（クルマ）
ヲ
置（オク）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

東（ヒガシ）
ノ
対（タイ）
ハ
東（ヒガシ）
ノ
対（タイ）
ヲ
云（イフ）

北（キタ）
ノ
対（タイ）
ハ
北（キタ）
ノ
対（タイ）
ヲ
云（イフ）

西（ニシ）
ノ
対（タイ）
ハ
西（ニシ）
ノ
対（タイ）
ヲ
云（イフ）

対（タイ）
ハ
寝殿（シンデン）
ノ
左右（サユウ）
ニ
ア
ル
ヲ
云（イフ）

渡殿（ワタリドノ）
ハ
対（タイ）
ト
対（タイ）
ト
ノ
間（アヒダ）
ヲ
渡（ワタ）
ス
ヲ
云（イフ）

文殿（フミドノ）
ハ
文（フミ）
ヲ
置（オク）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

公文所（クモンジョ）
ハ
公文（クモン）
ヲ
書（カク）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

政所（マンドコロ）
ハ
政（マツリゴト）
ヲ
ス
ル
故（ユヘ）ニ
云（イフ）
也

納殿（オサメドノ）
ハ
米（コメ）
銭（ゼニ）
ヲ
納（オサム）
ル
所（トコロ）
ナリ

膳所（カシハデドコロ）
ハ
膳（カシハデ）
ヲ
ス
ル
所（トコロ）
也

園池（ソノイケ）
ハ
園（ソノ）
ノ
池（イケ）
ヲ
云（イフ）

厨（クリヤ）
ハ
魚（ウヲ）
鳥（トリ）
ヲ
料理（レウリ）
スル
処（トコロ）
ナリ

雑舎（ザフシヤ）
ハ
雑（ザフ）ノ
人（ヒト）
ノ
住（スム）
所（トコロ）
ナリ

女房（ニヨウバウ）ノ
住所（スミドコロ）
ナリ

部屋（ヘヤ）
ハ
内方様（ウチカタサマ）ノ
女房（ニヨウバウ）ノ
人（ヒト）
ノ
居（キヨ）
ザル
ガ
並（ナラビ）ヤスラフ
間（アヒダ）ナリ

贄殿（ニヘドノ）
ハ
贄（ニヘ）
ヲ
置（オク）
ヘキ
処（トコロ）
ナリ

四阿屋ハ庇ノ様ニスレドモ子ヲ
阿屋ハ庇ノ様ニスレドモ子ヲ
立テヒチヤヒリト云物ナリ
度ハ間十尺ヲ
度ハ間十尺ヲ依リト云物ナリ
也
也 棰児取ヒツソカヤ
棰児取ヒツソカヤ
客人ナンドアイレラフ所ナリ侍所ト寝殿
客人ナンドアイレラフ所ナリ侍所ト寝殿
ト二ノ間ニ作ル也或説ニハ公事サバク所也又秘ナル
ト二ノ間ニ作ル也或説ニハ公事サバク所也又秘ナル
ヒノ間ニ作ル也或説ニハ公事サバク所也又秘ナル
産屋ト毛見ヘタリ治定ハ未定
産屋ト毛見ヘタリ治定ハ未定
東面者蘆葺
東面者蘆葺
懸馬場令結浮同可集
懸馬場令結浮同可集
南向者桟敷
南向者桟敷
遍笠
遍笠
的山ヲ
的山ヲ
毎南向二支度セヨ。笠懸ハアテヲ射ル物也
毎南向二支度セヨ。笠懸ハアテヲ射ル物也
八南ヲ陽ノ方トメ暁也日ヲ受テ射ト云リ
八南ヲ陽ノ方トメ暁也日ヲ受テ射ト云リ
主人
主人
笠懸ノ所南向ニ馬場ヲ通事定説
笠懸ノ所南向ニ馬場ヲ通事定説
不肖有之。其儘ノ方角ニ依可
不肖有之。其儘ノ方角ニ依可
葺ヨリ前ニ
葺ヨリ前ニ

ノ馬場ノ次第ヲ註ス

蹴鞠華之坪被植

本説治定セタルカ。其故ハ鞠ハ暮ヲ是ハ鞠ノ亂曲トテ。三時蹴ル事故日影漸々西ニ廻レバ家陰ヲ用ル也。去ハ東面ヲ用也。屋陰即チ客人ノ座ノ東面ヲ可用鞠ノ人數ハ負取一人。都合十二人也。蹴手ハ一人。検見一人。撿見一人。大外道アル一人也。惣鞠持一人。都合十二人也。蹴手ハ一人。撿見一人。大外道アル一人ノ王子カレヲ射取テ首ヲバ鞠トス。盤古大王ノ五人ノ童子蹴ル也。栢樽ニ於テハ最也

四本懸之坪被植

ノ木也ユヘ

水立石築山ノ遣水任眺望

ハ伊勢春日八幡住吉ノ神ヲ勧請

整座泉

方丈ノ相ニ續容殿可レ立檜皮葺角無キニ禁忌之様可レ相ニ立十三尺ノ一間ニ八尺庭ノ景ナリ。水ノ有ヲ指テ大底瀧頭ヲ北ニ擔ル様ニスル也。其故ハ北ハ水ノ出ル所ナリ。楊梅桃李ヲハ何ト云モノ。東ニ植ル様ニ云也。庭ノ方ナリ。山水ト云。水ノ無ヲ浅ト云。水ノ有ヲ眺望スル様ニスル也。其故ハ北ハ水ノ出ル所ナリ。楊梅桃李ヲハ何ト云モノ。東ニ植ル様ニ云也。但庭ノ體ニ依ヌ

築山遣水ニ泉水立石ニ置スル儀ハ神ヲ禮拜スル所也。歌仙ナド持佛堂ニ安ジ奉ル者先假ニ葺也

清凉殿ヲ
東ノ廂ニモ高欄
東西南北四季
ノ眺望ノタメソ

又可掛休所ハ。主人ノ寝所ナリ。是ヲ休所ニモ作ルヘシ。凡大唐ノ内裏ニハ。王ノ御涼所ヲハ高樓ト云テ高ク崄也。君恒ニ彼樓ニ住給ニ依テ朕ト云ル説モヤリ唐音也。國王ノ我御身ヲ宣フニヤアリ。東ニ陽ロウ東ロウト云リ。是ハ花見ノ樓也。南ニ有常寧ト云字チノ讀也。都テ此樓四方ニ朕カ九ガト被仰也。朗詠ニ北斗ノ星ノ前ニハ旅雁横ヘ。南ロウノ月ノ下ニハ。寒衣ヲ擣

ハ我寶ヲ納ルクラナリ
ヲ凌ン爲ニ土ニテ塗ル
屏也後園樹木
茶々無文庫ハ文書經典ヲ入ル倉ナリ
園同可調植也被仰下條
文庫其中間ハ
四壁竹垣
前栽ノ
火難ヲ
忠賞之旨
歎仕者
被
被
可

彼地ヘ忠賞ハホムルトヨメル詞也
三月七日
恐々謹言
玄番允平
相濟
御政所殿
被仰下條々
具以兼候早
等閑畢
恐惶謹言
御政所殿
被遣状ナリ
御書目録ハ御所ヨリ奉行人ヘ書状ヲ以テ
申ス
御書ハ御所ヨリ奉行人ヘ書状ヲ以テ
申ス
不被存
御書ハ御所ヨリ奉行人ヘ書状ヲ以テ
申ス

嚴重（ケンデウ）ハ縦（タトヘ）バ嚴重（ケンデウ）ノ次第々々ニカサナリ。イツクレキ事（コト）ト詞ニ云ン爲メ也

節使無異儀症彼耶令

嚴重（ケンデウ）ト云（イヘ）ハ。ニヘキレト嚴重（ケンデウ）ノカノトコロニテ使節（シセツ）ニテアリ。使者（シレヤ）ハ事ノ子細（サイ）ヲ謂分（イヒワケ）ル者（ヒト）ノ事（コト）ニ。理非（リヒ）ヲ糺（タヾ）ス者（モノ）ヲ使（ツカヒ）ト云（イヘ）リ。悪口（アクコウ）ト八人ヲ罵（ノノシ）リ。強使（ゴウシ）ハ荒（アラ）キ使（ツカヒ）ノ事（コト）ニ。損（ソン）ヲサスル事（コト）ヲ研（トギ）人々ニ。損（ソン）ヲサスルツカヒ。重罪（ヂウザイ）ノ人ヲ罵（ノノシ）リ。悪口（アクコウ）ヲスル事（コト）ヲ撰（エラ）ミ

ヲ云也是ニ
子細多シ
ハ前ニ云
ガ如シ

最中地下ノ或ハ紛失或ハ錯乱之由沙汰人等依申

文書事紛失隙入候

十云ハ一ニ
カヲ云也
失タルヲ云
ソレ

依讒申二一

物ノ費ヒ
コトソ

チキレウス
失墜ハ一
ル事也地下ノ文書
加様ニ
ハ一ニ
地下
ト云
ハ一ニ
地下
ヲハカラフ也掠メ
サタ
一説ニハ沙汰人等ガ云テ
事ノ遅速ヲ延ル
沙汰ト云事各別
ノ沙汰ニハ非ス
心根替リタル也
ノ沙汰ハ鞘ヘナリ
聞ヘ也我儘ヒノ
凡ソサタト

沙汰ト云ヘル事ハ。謂出ス者ナシ二。サツトサタノ有
アルコトソ沙汰ト書テ
段ゴトニソレソ余ノ
昌沙汰、乾徳
沙汰コレナリ。サテユルト云心ナリ。沙汰ハ雨フル家ノ軒ヨリ滴クオ
ユヲ金ヲ出スコトソ
ソ物ヲセヘリ
アラメルソ。沙汰
トイヒソ前朝ニ用
ヒテ後朝ニテハ
沙汰ナルトイヒソ

謂フヘル事ハ。謂出ス者ナシ二。サツトサタノ有
ハ普聞也。アマネク
沙汰ト書テ
然ヲ多クイタク落ル時ハ雨フル家ノ軒ヨリ滴クオ
ツ。雨ノ
ユルト云心ナリ。沙汰ハ雨フル家ノ軒ヨリ滴クオ
ツヨク降ニ隨テ軒
ノシタヘリ多ク落ツ是ヲアラメルソ。沙汰
トイヒソ前朝ニ用
ヒテ後朝ニテハ
沙汰ナルトイヒソ
レト云也。彼水軒ノ下ヘ少シヲツル時ハ。跡ナシ
然ヲ多クイタク落ル時ハ。アマタノキワ際ヲ
ツ。少ナカリシ程ハ石モサヾレ石毛打ノケラレザ
ヨク荒クオツル時ハ。叩テ散ナリ。如此能ザヲナ
ス事人ニ隱シ
不知イフ者モナキ二。世間ヘ
ハ云フ者ナキ二。世間ヘザツト聞ユ是併ラ如其罪重
キ故也。サヾレ石ハ重カ
ル。何様ニ強ク空ヨリ
ン。アマタレ茂クオツル共。ヤハカチ
ヲ故ニ。重キ沙石ナ
レ。氐散也

如ク其罪モ少ク二テハ人モ度々重ナルベレハ。科重メ普聞スルヲ不知又聞者モ十ケレ。能々思案有ヘシ。實否ノ風聞ト云也

事ノ追進也

負數ハ何モ田地山河ノ納ロヲ

年貢ノ幅リホ

虚実ヲ糺ス事

一カスノ定メ数ノ

捜

土貢

次作事

棟木板敷材木者爲杣取令訴候畢門冠木之

負數等尋

長押

梁之

扉(トビラ)　雲形(クモガタ)　敷居(シキイ)　檐(エン)　廂(ヒサシ)　格子(カウシ)　戸(ド)

障子(シヤウジ)　裏張(ウラバリ)　居敷(イシキ)　垂木(タルキ)　木舞(コマイ)　破風(ハフ)　関板(セキイタ)

懸魚(ギヨ)　蟇股(カエルマタ)　侯木(コシキ)　並(ナミ)　角木(スミキ)　縁(エン)　短柱(ツカバシラ)

貫子(ヌキコ)　唐居敷(カラヰシキ)　垂木(タルキ)　木舞(コマイ)　柴垣(シバガキ)　築墻(ツイガキ)

檜垣(ヒガキ)　掻楯(カキタテ)　猿頬(サルボヽ)　連子(レンジ)　部隔(ヘカク)

連子遣戸(レンジヤリド)　妻戸(ツマド)　火入高欄(ヒイレカウラン)　宇立(ウダチ)　刎首(ハネクビ)

足堅(アシガタメ)　織戸(オリド)

天井縁障子骨棟樋押縁者於博奕
木槍曽水門具足者於錨鋸
津漆可令買之山造各金物者用意炭
釿鐵召屈鍛冶也仰
木工寮修理職大工被
次作事者桁梁柱云云
工事不能子細山造ノ斧タツキ鋸ナント皆々木ノ

造作事者桁梁柱ト云ヨリ。角木天井ノ縁障子ナント皆々木ノ
懸魚葺屋昌ヲ何モ水ヲ用ルハソレ火ヲ忌ソ

切刋（ケヅリ）ル道具（ガナ）也

鉇（ヤリカンナ）

棟（ムナ）上（アゲ）吉日（キチニチ）ヲ撰（エラ）ヒ

工匠（タクミ）釿（テウナ）立（タテ）礎（イシズエ）居（スヱ）柱（ハシラ）立（タテ）精（キヨ）

者（モノ）課（ヲホセテ）功（コウ）匠（ミサヲ）ト云（イヘ）事（ル）ハ。大（ダイ）工（ク）

番匠（バンジヤウ）ノ頭（カシラ）ヲ居（スヱ）ル者（モノ）也

陰陽頭（オンミヤウノカミ）

クワムガタ和合（ワガフ）相尅（サウコク）相生（サウシヤウ）曜宿（エウシユク）ヲ我（ワレ）ニカヘ物（モノ）ニ知（シル）ル人（ヒト）者（モノ）也

次（ツイデ）可（ベキ）被（ラレ）定（サダメ）下（クダサ）ル事（コト）ハ。博士（ハカセ）ノ事。天地

楊梅（ヤマモヽ）桃（モヽ）杷（ビハ）杏（アンズ）栗（クリ）柿（カキ）梨子（ナシ）

樹木（ジユモク）事（コト）梅（ウメ）桃（モヽ）李（スモヽ）

椎（シヒ）榛（ハシバミ）

橘（タチバナ）

榴（ザクロ）

薗（ソノ）

梔（クチナシ）

雲州橘（ウンシウキツ）

木練（モクレン）

柚（ユ）

柑子（カウジ）

心之（コヽロ）

十云（トヲヽヽ）事不能（アタハ）子細（シサイ）山造（ヤマヅクリ）ノ斧（ヲノ）タツキ鋸（ノコギリ）ナント皆々（ミナ〳〵）木ノ

木工寮修理職
木工木奉行ナリ修
理ノ面倒ヲ

歌ヲ及ヒ令尋植候
記シ被仰下者諸事可随
右ノ又雖可申
御領田堵ハ田ノヌ
庄官等存
条々未落
其故ハ先給人當給人相
ント云ヘテ内心ニハ別々ナリ面ハ嚴シク云ヒ

[illegible]

ノ心ヲ含ミ時節ノ守テ跡ヲ削リ。ホロホロト謂フ起ハ。心是野心ナリ。尤此心不可特縦ヘハ。野心ノ人雉ノ玉子或人遊山ノ爲ニ野ニ出ツ。雉ノ卵アリ此ヲ取テ。家路ニ歸リ鷄ノ折節卵アリ。庭鳥ハ我子ト思ヒ日ヲ経テ置ケリ。庭鳥ニ二世第二互ニ出タリ。ミレバ。同如クナルヒヨコナリ。鷄ノ親モ同レ如ク育テ餌ヲハ不ト成ニ隨テ。雞ノ子ニ不劣遊ヒ行ク。然レ共雞ノ音鈴ノ聲其ガラト鳴ル程ノ物ニ怖テ。物ヲ故ナリ。栴檀ハ二葉ヨリ香シ。是キジノ子ノ親ノ器用ヲ打續テ鷹ノ鈴ヲ恐ルヽ大キクナルニ隨テ。彫ハ勝ヲ尋行テ。養育ス。猶雞ヲ見ヘズ。親ハ動レバ山陰谷陰ニ假初ニモ。トヲ見ヘズ。親ハ子次第ニハソハズ

戴恩不忘恩ヲ野心トハ云ヘリ人ノ寺ナントニスミカヌル童ノヨリ野心カアルヲ引テ此野山ヲ翔童ヲ云ヘトノ事ナイソ

ノ終ニ野山ニ行去テケルヲ再ミ人ヲ出シテ見セシメケルニ其ノゴトクニ書テ有ケリ。是ヲ野心ト云ナリ。野心ノ人ハ常ニ人ヲ謀ラムト思ヒソガテレ甲ノ書ケル毛無ク。其人ノ訟ヘ害ヲ加ヘ剰ヘ其不便ニ思ヒツヽ如ク其ノ心ヲ引テ云ナリ

参上可キ人之旨可令之後

披露給候也

ト公ツユヒラクト書ナリ。表ノ文選ノ表ニ一封書ヲ擬後ノ一節ノ文ヲ引テ後ノ人ノ書ケルヲ露ヒラケテ見ルニ圓知ヌ事ヲ今初テ

恐惶謹言

左衛門尉橘

懐利トシ

案内ト云ヒ先
人ヲ引入ルト云フ方
ニテモ思案ト
同意ナレ共老ヒ
九思一言当ニ
ニリテ者我身ニ
思惟メミルニ為ニ人謀
而不忠乎思案ニ
此ノ

進上　玄番允殿御返事

不レ啓二案内一候之間（ヲ）ト云事兼テ人
俄ニ（イヒシレラ）謂知スルヲ。アンナイト云也。案内ト書テウチヲ
カバフト讀也。是ニ深キ（フカ）旨アリ。昔大唐（タウ）ニ王範ト云
シ者アリ。學問（ガクモン）ノ爲ニ他國（コク）ヘ出（イ）ヅ。或時女房（ニヨウバウ）ニ謀（ハカリ）ゴトヲ
ハ。三年セガ程君ヨ。其内ニ（カノ）他ノ國ヘ罷出ヅ。汝此家ニ有ツ
ベクハ。三年セガ程（ホド）君ヨ。其内ニ飯（カテ）ルベシト云テ出ニケ
リ。角（カド）ニテ女房ハ王範（ワウバン）ガ在シ如ク嚴（オゴソ）レクメ梱（シキ）ニケリ。晝
学問ヲ為レケル程ニ。四壁（キヘキ）ヲ廻（メグ）ル也。サテ夜ハ鐵ヲ著（キ）メ冠（カブリ）ヲキ。打物ヲ脇（ワキ）ニ
ハ掃部（カモン）ヒ家ヲ掃（ハラ）ヘ。夜ハ燈（トモシビ）ヲ挑（カカ）ゲ。王範（ワウバン）ハ。楊州（ヤウシウ）國ト云國ニ行テ。
捕（トラ）テ。四壁ヲ廻ル程ニ。七年ハデ居タリ。学文窮（キハ）テ
スル時。又百日カ程思案（シアン）シケル。カクテ

七年ト云ニ本國ヘ皈リケル。日暮ニテケリ。可波ト内ヘハ入ラズ。廻リテ我栖シ家路ニ歸ヤウニハナクテ。森々ト人音也ズ。門外ヨリ草深クノヌイフ也カリノ。此家ニハ人棲ヌニユソト。思ヒアヂキナク物スゴクアリ。ケリ。我出シ時三年ガ程ト云テ七年餘リ君テ皈レバ妻モヤハ今迄有モアラズ。虚キ茅屋ナリ共。ミヘクホシレク思ヒテ。門ニ入テ。立ヤスライカ。サテレテミレバ。小門ヲ閉テ開カレレバ。古ヘ我ヲ誑テ思ヒ設ケル處ニ。内ヨリロニ著テ屋カゲヲ忍ビ〳〵ニ廻リ來ルナリ。爰ニテ。新枕ヲ定メケルカ吾ガ來ルヲ知テ害セザリ。梟ケリ。王簫見ヲミテ去社早間ニ今命ヲ果ス社故郷ノ餘波モ

是迄成ケレ。尤メンド思レガ中ニテ心ヲ引返レコハ
コソ学問ノ奇特ノナスベキ所ヨ。我歸國セント申セレ際
ニ百日ノ暇ヲ乞ヒ。猶今ノ緒ヒタル武者廻ル程
世ヨト云ケレバ。尤メザリケリ。学文サセラレタル
ニ。小門近キ寄ケリ。主範思ヒ。梟ハ必何様ニテ
テ有モ心苦レト。先伺テ見テ彼ガ詞ニ付テ尋ヨラン
トテ。突タリレ杖ヲ彼甲冑帯レタル武士レ
リレ武者周章騒ギテ云ク何ニナニ者ゾ表
レ跡ニ家ヲ守ル者ナリ。誤テ誰ト思ヒ寄
十一エイトテ持タリレ打物ヲ。ヒラメカレケリ。其聲ヲ
聞バ古へ千ギリレ妻ノ聲也。主範窃ニ思ケル
能社レアンレタレ。楚忽ニ誤モアラバ。我学文レタル
甲斐有ベカラズサラバ名乗ニコソト思ヒ七我ハコレ。
古へ学文ニ出レ王範ゾト云ケレバ多ク昔星霜ヲ送リ

ケレ氏。夫婦ノ契リ絶ザル
四度計無ク。麗キ姿ヲ恥テウツブレニ伏テ。
ケリ。他國ノ師匠カハルト。其後様々語ラヒヨツテ本ノ元委王範ト
ヲ書ハセケリトテ。レアル事ヲ兼テ知テ。思案十云。二字
アントカル冠メノ女ヲ書テ。ヒラギリ始レリ
十イノ案ノ字ハ。寇ノ字カフリニ。ソノ
内ヲ案内トハ。是十リ。去ヌ安ノ字カフリニ。ソノ
時ヨリ始レリ

不審千萬何等御事候

抑御領興行之段ツカナレト云

恐惶之至

聞知テ我
悲ニ

百姓之門東西之
業繁矣
致也
賞罰

百姓ノ竈ハ。ニギ
ハイ
タツ。民ノ竈ハ。ニギ
ヲニ
ノ相
ハ。朝夕ノ煙ユウくトシ
キハサヾル者ナシ。朝夕ノ煙ユウくトシ
ドキタル也。烟厚ト
云ヘリ。去社古歌ニ。高キ屋ニ。上リテ
ミレバ。煙
立事。富貴
ノ家ヲ云ヘリ。民
ノ
ト云事ハ。民百姓ト
ツ
ノ門ハ。人多ク群
アリ。東西
ノ業ハ。耕作春秋ノ體也。ミテニギ
ハヒ
ク
ト有ト
云心ヲ
昌スル
也。何モ富貴ノ基ナリ。能業繁
ト讃メタリ
賞罰ト云リ
仁政之甚
致也
吉百姓等富貴スル
ハ。誠ノ
詞也。ホメヲドスト
ハ。禁メ
給詞ニテ
賞罰ヲバホメ悪キヲバ。禁メ
依テ民モ
依テ民モ
善人

ト云リ

ヲ云フ。是ヲ知人慈悲厚ノ心ト云ナリ

ナリ。是ニ依テ此衆ヲ撫土ト云リ。是ヲ堪否ノ

ト云ハ。人ノ浮沈ノ道タル事

ヲ云フ。是ヲ堪否ノ事也。人

ナリ。是ヲ堪否ト云ハ。人ノ浮沈ノ道タル事

嚴重之

嚴重ト云心ナリ

堪否理非

堪否ト云ハ。人ノ浮沈ノ事也。人

乱物之

知タル事ヲ。云フ。詞ナリ

分明

分明ハ。吾レ元ヨリ能々

心存

ニシテト云心也

好直者

好直ト云ハ。スクナ

好直ノ字ハ

好直ノ字ハ。正直ノ方ナリ

扶

扶ケ助ケルト云心ナリ。寛ヲ

五星讃　謝恵山

五緯煌ヽ聚在
儀ニ項王称西楚
漢公臣誰知此
百年天下已属
寛仁大度人ニ
皆ナ寛仁大度ニ
年ノモツタノ前
後漢廿四帝
百年之年代カ

○吹毛ハ疵ヲトハ漢ノ高祖吹毛ノ劍ノ事ソ此劍利ナルヨリテ吹毛ト疵ヲトヘリ

パ。ナタムルト讀メリ。宥ヲバユルカニトヨ
不好其強ト云字ヲ書テ。レイルト讀也
此心ハ。クツログ心也。クツログハ扶ケ
不可求レ備ト云ハ。此強ノ
共。アヤニクヒヨメルヲ云ナリ。酒ナト
陀傍ニ
分ニ
論之基也
陀傍者取領靜
論ハ。所領ニ六借レ
云懸テ。民ヲ瘢ヘレ
ムルヲ。タ
吹毛
ンハ。所領靜論成ル
ル事無ン
ヲ云ナリ
ント云ナリ
過怠之
ヒ十ヤム事ナリ。斯
ビ十ヤム事ナリ。斯
ハ云也。人ノワ
イトハ云也。人ノワ
ルベシト云ナリ
ヌル
ナリ
ス
ハ。人ノ謬ヲシル事也。ヒバリヲ
吹レ毛ト。
ハ。人ノコトヲ聞出シ。見出サ
ルハ
死先日
被御

下市町之興行

竝ニテ市ノ起リ天下過急ノ疵トハ。スギサリタルトガ也。相講テ過サヌ人ノ誤バシ。見出シ。聞立ナト。云心也。云社不可求ハ書ケル人ノ誤バシ。見出シ。聞立ナト。云事ト。心得ル人アリ。此人ハ慈悲第一ノ人也。摩訶耶経ニ曰。父釋迦佛ノ市ト云事ヲ仕出シ耶走人ノ唐ニハ。周ノ國ノ傍ニ羊唾ノ市ト云ヲ嶋風ト云シ者ノ唐ニハ。周ノ國ノ傍ニ羊唾ノ市ト云ヲ嶋風ト直憲法ノ者ニテ終ニ利潤ヲ不取然處ニ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何

訓詠ニ虚空中ノ天地ハ乾坤ノ外ト白居易モ作レリ

ト云ゾト問ケレバ。今ハ何ヲカ憤ベキ吾レハ大海ノ頭リニ御座マス也今一度我本體ヲ顯ノ御目ニ懸ント云リニ御住ム猩々也ト云明日ノ暮程ニ尋陽ノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ト申ハ横巨ト云海ノ岸ニシンヤウノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ト申ハ横巨ト云海ノ岸ニシンヤウノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ト申ハ横巨ト云海ノ岸ニシンヤウノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ト申ハ横巨ト云海ノ岸ニシンヤウノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ト申ハ横巨ト云海ノ岸ニシンヤウノ江ノ邊ニテ見ニ彼シ様ニ失ニケリ。禹風興覚テ。カバ。彼ガ教ノ如クシテ居タリケリ。明日ノ暮程ニ成レバ。今ハ何クヨリ來ルソ。名ヲハ如何ト問ケレバ。我ハ海中ノ龍王ノ使ニテ來レリ。我ハ是ヨリ西ノ海ニ住ム者ニテ候ト云テ。忽ニ波ノ上ニ浮ビ出テ。海中ニ入ヌ。其後ハ音モセズ。

ノ間近クヨレルヲ見ハ。大ナル瓶抱テ上ル。此瓶ヲ遙ニ居置至極詠ヒ舞テ酒ヲ飲ム。其後此瓶ヲ得サセ也。タリ。又持タリシ簗ヲモ。トラサセタリ。又体ヲ見ヘ申タレ。相撲テオソレ給ベカラズ。此今社本ノ取テ。家ニ歸リ給テ。明日ヨリ酒ヲ賣ツボヲ取テ人ニケサラバト其壺ニ立給ヘ暇申テ。家ニ歸テ海中ヲ分テゾ入ニケル。禹風ハ。ツボヲ抱テ此サ、ノ葉ヲ門ニ指テ。明日ヨリ酒ヲ賣ントリサ、ノ葉ヲ門ニ指テ。明日ヨリ酒ヲ賣ントテ。掃ヘ鼠ヤウ〳〵夜明テツボノ内ヲミレバ。何モ無壺酒清々ト湛タリ。是ヲ取テ人ニ。沽レ。沽ク不盡。此酒ヲ呑ム人ハ齢ヲ延ベ。病ヲ治スト也。天ノコンツキト云事モナシ。然ハ禹風樂ミ榮ヘ。羊唾ヲ指事モ。此因縁ナリ。是ノ年月積リ行テ盡ル事ナシ。此時ヨリメ市ニ。酒ノ瓶ヲ懸ト云。ニギハイニ鼠ヲ治ト云事モ。此ニ出タリ。又イチヲハ。齊

俗毒風力正直ナル故也。將又イチヲハ。六齋
事殺朝(三輪)市(コト)御在世ノ御時。大和國三輪ノ
鄉(サト)ニノ。市ヲ立テ王(タミ)ヒシル。其ハ衆生濟度(サイド)ノ
心(モウ)猛惡不善成ル二依テ。佛道ニ勸(スヽ)メ入ン
ノ寶ヲ取出シ。市ト號(カウ)メ人ニ安ク賣リ給シト也。諸人
ノ寶ヲ買(カウ)也。太子宣(タマハ)ク此イチ二立ン者。精進潔齋(サイ)ノ
輩(トモガラ)テ寶(タカラ)ヲ賣(ウ)ン。正直憲法(ケンポウ)ニソ。立(タツ)ベシ。邪(ヨコシマ)欲(ヨク)ヲ犯(オカ)サズ。正直ニ
身ヲ愼(ツヽシ)ミ。人ニ親(シタシ)ミ。皆々身ヲ清(キヨ)メテ市ニ立ケル。聖德太子天眼
ヲ以テ御覽(ラン)ゼ。身ヲ愼(ツヽシ)ミタル者ニハ。タカラヲ安ク賣(ウ)リ給ザル日モアリ。然ハ
ハ。立(タヽ)ザル日モアリ。然ハ所詮(セン)此市細々(サイ)ニ有ベシ。入例イ

ノ事ト思テ不立也。去バ六濟ニイチヘ出。諸人ニ向テ法ヲ說キ教化シ。寶ヲ取出セテ。佛道ニ引入レシ其後ハ。實ノ志有テ。佛道ヲ營ントテ立ツ族ラモアリ。今ノ世迄請次テ。聖德太子ト。西ノ宮ノ御神ト。御約束也。未世ノ濟ニ立コト是也。就中市場ニ表ヲ。イハフ事子細アリ。逸邪見ヲ宗トスベシ。國々ノ者集リ雜言シ。市ノ中ニ跡ヲ垂テ橫ハ。喧ク可成。イチ又退轉世ハ。我願空カルベシ。トテ。市ノ濟ヒ給ヘト宣ヘバ。三郎殿御領掌有テ。甲斐商人ヲ二面ヲ成給テ。衆生ヲ助ケ。御座ス。泰毛兎三郎殿ト申奉ハ。伊勢ノ尊ニ一并三男ト申奉テ。四人ノ御子御座ス。日神月神素盞烏蛭子是ナリ。天照太神ヨリ三番ニ當ラセ

の一狩山ノ孤松蒙敢猶城下云ヒ渕ヲ
捕ル四隈ノ一ツニ太宮嚴子陵ヲ筆ヲ子陵
釣臺無明代生涯千頃水雲寛ト
舒巻ル乾坤一釣竿
ヲ裡陽逃ル仲貴
脚深知ル天下ノ是
何官ノ河納ル鶴
飼羊ノ牧キニ野牧男

給フ御衣十リ。御名ヲバ。三郎殿ト申奉ル也。又西ノ宮
ト申ス事。本地阿弥陀如來ニテ御座アル故。西ノ宮ト
人モ。西ノ宮ト申ベケレ。南北ノ
ハ。子細アリ。是ハ神道也。ヲボロケニテ人知難シ知タ
ル人モ不可謂次ニ町ト云事日ヲ差テ幾日
テ立ツ
ナリ

待乳山 浦捕川 往還 船 着岸之 事定并 小町者通辻 子小 湖

出ス浦津也
八船ヲ付船ヲ
ハ日本ニ
岡人変ソ

祠 野牧之 津 遺行 歟市 津又名所也。八箇 見

令講 着岸ノ 津ナン

アリ私

鍛冶ヲ假冶トモ書ク。錯ヲ王伝ニモ鍛冶ヲ錯ニ作ル。鍛冶ヲ錯ニ假ルトイフハ、此意ソ。

庭訓抄

ハ。食事ニ出ス啓也

買之便之絹布之類贄菓子ヲ招屋若輩者

（絹布ノ類贄菓子常ニアルコトナリ）

可被相計也可有詫

ハ。日ヨ本

鍛冶

弘法大師召始レ給レ也。鍛冶ト書テ。キタイウツト讀リ。去レバ太唐梁ノ國ニ一人ノ鍛冶始テ彼將ニ。一人ノ夫婦也。カギノ興リ。眉ユ人ノ子ヲ御夢ニ。鐵ノ丸カ后ノ御覽有テ。夢ノ中ニ。鐵ノ丸ヲ產ミ玉フト御覽シ。天ヨリ降リ下リテ。后ノ胎ニ入ト御覽テ敷。奇特ノ事ニ覺テ敷。妙ノ經ヲ。件丸カレ衣

ノ上ニ。コロビ廻レリ。帝怪ノ思召テ博士ヲ召テ占セラレケレバ。是都テ不吉ノ此鐵丸ハ。明劍ヲ打給フベキ打セラルル。不思ノ二。勅定ヲ成下サレツヽ。劍ヲ奏聞スル頻テノ干將ノ二。振擧奉テ既ニ。帝都ヘ昇進レ奉ルベカリレ。所ニ。妻ノ鍛卿ガ云。自ラ懷胎シタリ。我胎ム所ノ子ハ。男子也。彼ガ出生メ有ン時取スベシト。一ノ劍ヲ謀計メ。帝ヘ一ノ劍討ミソナ敵賢有テ。多ク勘賞ニ行時帝御惱アリ。博士ヲ召テ占ハセラル博士勘文ヲ引見テ云。御惱ハ不思儀ノ御惱ナリ。縱ヘバ以前作ラセラレシ明劍ガ王體ヲ恨ミ奉ル事アリ。急キ子聞食レヨト奏聞スル諸卿ヨリ

ヲ趁テ。其沙汰有ベレトテ。ヨリヲ光ヤレノ様ニ依

無限ヨリマシノ日。我ハ夫帝ヲ守ル剱也。吾妻ノ剱モ将ガ許ニ。今一振アルヘシ。彼ヲ召寄我ト諸共ニ置給ヘ。御悩ヲ治シ申ン也。不然ハ王體ノ御命危ク御座スヘシ。博士ノ申ス所無疑。急キ干将ガ許ヘ。勅使ヲ立ツヘシ。時日ヲ廻ラサズ。勅使立ツ猶其二モ。不奉終ニ。手将内裏ヘ。搦捕レテ。運幾ヲ。ハ子ラレケル。鎮鉦ハ卒土ノ栖居不叶メ。深キ山ニ彼剱ヲ隠シ持テ。忽ニカクレケリ。普天ノ下王土ト雖モ。一ツハ女ノ身ナレバ。チヨクシ尋ヌルニ。不能其後帝ノ御悩モ治リ奉レバ。強チニ御尋ニ及ズ。後ニハ片田舎ヘ。鎮鉦ハ下リテ。渡世送リケリ。其後姫シ子ヲ生リ。案ニモ不違男子也。養育ノ長レク。成メ。又カチノ手次ヲ教ケリ。其ヨリ鍛冶ハ傳ハリ相傳ス。或時毋ノ鎖鉦ノ云ク。眉間尺ヨ。相構テ世ニアルト云ヒ。身ノ有

様ニ慎ミヲナセ。其故ハ汝ガ父干將ハ。勅内裏ノ邊ニテ詠セラレ畢ヌ。又帝ハ汝カ為ニハ。親ノ敵ナリ。可恐々々ト云ケレバ。僉議閙テ月ノ罪過ニ。ヨレルゾト。云ヒケレバ。帝王ヨリ。鐵ノ丸ヲ一ツ被下テ。劔ヲ勅定アリ。其鐵ニテ劔ヲウテト勅定アリ。汝ガ計也此年月辛苦セシ事ヲ蒙テ終ニ劔ヲウツ。名付テ明動ト云フ。明動ト云ハ。別動確。僉閙確ト云ヘリ。其ノ瞼明ニ捧ケテ。一ノ瞼明ヲ隠レンヲ。隠レ置ト良ニ有テ敵聞有ハ慎ムニ非ト云テ一ノ劔ヲ取出レ僉責ニ及ヒ。此劔ヲ被召借テ。不出童科ニ休テ。一ノ謀叛ヲ企ル気行ハルヽ今老齢迫レバ。根力毛薄シ。父ガ事ヲ能々心ヲ留テ。涙ヲハラ〳〵ト覆シケル。是ハ父ノ形見難有々々。然而我母父誤ニ

天子ヲ掠メ申ス事。誤アリ。普天ノ下卒土ノ内ニ生ヲ
受ル者爭カ。王位ニ隨ハザルベキ。急ギ此劒ヲ參セン
ニテ。内裏ヘ參リ。此由ヲ奏聞ス。依テ有ノマヽ奏聞
故ニ悪ム事ヲ細アリ。或時仏齋帝ニ奏聞メ曰ク。彼
ハ。龍顏ヲ常ニ親ノ敵ト申。便宜能ハ。糾シ奉ン
ト申ト奏聞申タリ。御門驚キ給テ宣ケル。凡此僉責
身ハ。鐵ノ如クニメ截ト雖モ。彼カ念時ハ。魔王ノ如シ。面ヲ對ル者有ベカラス。何ガハ仕
ー議セラレケリ。帝王宣ハク。何ニ鬼神ヲ被下。頓テ凡濟ニ二ノ殺セト下テ。明動神承テ。彼ガ栖
押寄發向セントス。間尺ハ夢ニモ不知。君タリシ者

彼ガ親類ニ表司徒十云兵ノアリ。間尺ガ許ヘ乗ベニ巧ノ通有ノ下ヽ語リケレバ。間尺千石不當ノ子云是別ノ儀ニ非ス。我親ノ謀計セラレ。罪ノ軽キ内乗ヘ参テ。庭上ニカレコヽリ。由ヲ能々知セ給フ候ヘ。去レ共。更々天子ノ御科ニアラス。速ニ内乗ヘ参リ首ヲハ參センコソ。身ノ本望ナレ。

レメテ自ト頸ヲ掻落レ終ニ其ヽヽ失ニケリ公卿殿上人聞テ我モ我モト寄ケル件ノ刀ヲ齊大臣ガ首見ント。テ。伝テ見ケルニ入事有ベカラズ。レバラク。拷門ニルル者也。暫ク虜覧ニ入サラセトテ。木ヲ結立彼ガ頸ヲ懸サラセ給フ。斯ル所ニ。検責ニ此事ヲ。知セ給フ。角テ百日サラレニケリ。其後大キ十ル釜ヲ居テ。油ヲ入テ此頸ヲ煎ズル色ス。其ノ三七日煎ジケレバ。盡ク色變リ終テ。有ントモ見所ニ。喰切テ奥歯ニ持レ。彼首浮ビ上リ。仰ニ成カヽリ。公卿殿上人ノ件ノ刀ヲ掻落レ終ニ其ヽヽ失ニケリ公卿殿上人聞テ我モ我モト寄ケル件ノ刀ヲ齊大臣ガ首見ント。テ。伝テ見ケルニ入事有ベカラズ。レバラク。拷門ニルル者也。暫ク虜覧ニ入サラセトテ。木ヲ結立彼ガ頸ヲ懸サラセ給フ。斯ル所ニ。検責ニ此事ヲ。知セ給フ。角テ百日サラレニケリ。其後大キ十ル釜ヲ居テ。油ヲ入テ此頸ヲ煎ズル色ス。其ノ三七日煎ジケレバ。盡ク色變リ終テ。有ントモ見所ニ。喰切テ奥歯ニ持レ。彼首浮ビ上リ。仰ニ成カヽリ。

劔ノ切崎ヲ。思ノヽ。帝ノ御頸ニ吐キ懸ケレバ。明劔ノ刃ノ帝ノ御頸。刹那モ不ラ。ソ。恐レケレ。カヽレタヽラズ。掻落ス。年來ノ寵愛ノ程ノ中ニテニノ首。ツ食相タリ。動スレハ。帝ノ御首勝給ヒテ。検責ガ首ヲ

カ思ハク。彼カ此事ニツキ。日ニ犯罪セラレンヨリ。刀ニテ自ラ頸ヲ搥落レ。ノ御頸ニ伏ケリ。王位タリト雖モ。卑ヲ棄ヘカラズ。去程ニ古詞ニモ。國土ヲ治ル賢王ハ。不侮事也。賤者ハ上ヲ知ヌ也。彼カ下モヲ。勿侮若嬾女ヲモ。侮リ給フ事有ベカラズ。カヘノ中ニテ。三ノ頸有テ廻也。水ノヨヲチ追相タリ。レ姿。今ノ文字是也。下モヲハ。三頭ヘリ。定説此故十リ本説如此ノ鍛治ノ事是ハ。天竺ノ中ニ。毘舎利國ト云ヨリ始リ三國ニ傳ル也。今ノ善光寺ノ。如來ヲ鑄奉ル本説ハ文ノ意ニ背ケリ。縁起ニ是有ベ此抄ニ載ル事。如來ノ沙汰ハ番匠ノナカノ棟梁十リ

鑄物師

匠

番匠

ハ。木ヲ切削リ。彫ツ鏤ツスル者ナリ 木道并ニ ハ。仙人ノ頭領也。此木ニ

ハ。板何間有ベキ。クレ何ホド有ベキ者也 金銀銅細工ノ品ヲ云也。此木ニ

是又珍敷事ナリ。今ノ世ニ有也。起リ

キ事無シ 紵麻ノ事。夫ト云處ニ。

一人ノ侍アリ。都ヘ上リ。大宅ノ事ニツカフマハル ニ。依テ暇ヲ

テ。彼ヲ得ズ。年月ヲ送程ニ。故郷ヘ下ル事カナハ絶タリ。

彼カ妻ノ女遠キ都ノ住ヲ戀ル 終日

ニ泣暮シ。ヨモスガラ泣明ス。此涙次第ニ凝テ紅ニ成テ。

覆レケル。白キ袷小袖ニ懸リテ。染色ニ十リ。又併揃ノ

如シ。是ヲ其國ノ人見移シ。賢キ者有テ。ヘリ ト云事ニ

成人多、ク著テンケリ。次第ニ著ヘリ。タレ故ニ

云テ。都ニテ上ル也。陸奥ノ。シノブ文字ヌリ

乱初ニ（ソメ）
レコク出レ。我ナラナクニ。ト云ル歌是也。其後世ノ人。カ
紋（モン）ト云ハ成テ。摺（スリ）ト云ヨリ
服（ハタ）出レタリ
ニテ。ソ（ソノ）ム
綾（アヤ）織（オリ）ト云事。又前ハ監討（カンウチ）ニテ暑ル
物ヲソメシガ。後ハ染（ソメ）殿（ドノ）
事是又用ノ物也。惣（ソウ）
ノ御衣（ギョイ）ニ紋（モン）ヲ織（オル）
ノ御衣（ギョイ）ヲ織（オル）。一月
十六重（エ）ノ御衣（ギョイ）ヲ織（オル）也。正月一日ヨリ。十二月三十
ヅヽメス（ツヽメス）也。正月一日ヨリ。十二月三十日迄被召（メサル）御衣（ギョイ）ヲ織（オル）事。是ヲ
日ノ御衣（ギョイ）ト云。小松（コマツ）ヲ織（オル）初（ソメ）ル。十日ノ空色（ソライロ）ニ織（オル）白（シロ）キ如（ゴト）
若菜（ワカナ）ノ御衣（ギョイ）ト云。七草（ナヽクサ）ヲ織（オル）ル。青（アヲ）キ中旬（チウジュン）ニ召（メス）。惣（ソウ）
衣ト云事。五月五日。菖蒲（セウブ）ヲ織（オル）タル
ノ御衣（ギョイ）ヲ織（オル）。下旬（ゲジュン）ニ霞（カスミ）ノ
ニ一重（エ）ト云事。又前ハ監討（カンウチ）ニテ暑（アツ）ル
ニ一重（エ）ト云事。五月五日。菖蒲（セウブ）ヲ織（オル）タル

御衣ヲ重ル也。又君ガミケシノ衣ヤ著ツラム。ト。古キ歌ニ有ケレトハ。三十六ノ衣ソ事也。惣先蟲養ト云事ハ。朝ハ。寒国也。此綿ト云事ノ大切也。抑ハ。人悉ク寒ニ。ツメラレ死スナリ。雪ノ中ニ。土ノ中ヲ兼テヨリ。堀テ穴ノ如クノ寒ヲ禦ル也。人穴賢クセヨ。ト云詞十リ。其比ノ世ニハ。寒強クセレ時ハ。雪ヲ雨レ人ヲトリロニ飲ム化生ノ者國土ヲ廻リテ。雪ヲ鬼ニ。穴ハレ知スト云ハ。能々隠セト云ハ。雪鬼ト云事也。其鬼ニ。穴賢ト云ハ。吾國ハ。天神七代地神五代ニテ。ハ。人皇十二代ノ御宇ニ。仁王始テ出來リ地神五代鸕鷀草葺不合尊ノ御宇ニ。仁王當ラセ給フ給ヒ。神武天皇是也。其ヨリ三十餘代ニ及ヒ

欽明天皇ノ御宇ニ始テ。佛
像経巻并ニ。僧尼ヲ貢伸國ト云國アリ。其國ノ王
座ス。御名ヲバ。霖夷大王ト申奉ル。御后ヲバ。
キ。或時后惱ミ給事有テ。次第ニ重ラセ玉ヒヒ。遂ニ基ト
ク成ラセ給フ。大王ヲ始奉テ。多クノ采女ノ歎ク事
ト云ヘリ。中ニモ。金色姫ト云ハ。内裏御酒御酌ノ
殿ノ臣下ヲ始メ。百官六位ニ至ル迄歎ノ袖ヲカサヌ
愁傷ノ膝ヲ突事千萬十ヒ
モ深ク。天ニ仰キ地ニ臥テ。悲ミ給ヘドモ甲斐モ
日ヲ送リ給フ。サテモ有ベキニ非ス。又后渡ラセ御
座マサヌハトテ。或國ヨリ。后ヲ向ヘ參セ玉ヒケリ。后ノ
母ノ御事ナレバ。最ト歎キ増リケル。斯ル

ノ人ニ替テ。邪見放逸ノ人也。取分彼姫宮ニ事限リ十サヽレ。王フ。或時后ノ御功ヲ賞シ給フ。継母ノ中ノワロキ云山アリ。彼山深山ニメ。若干ノ年月ヲ經ト雖ド毛。人ノ通ヘキ事十シ。其山ニ住獣ニハ。獅子王ト云獣討多取喰フ間。鳥獣蟲ノ類一モ十シ。人倫ノ影ヲサス事十シ。斯ル恐シキ山ヘ。姫宮ヲ送リ捨ラレヌ。失フベキトテ。獄人ニ御テ。急ギ此山ヘ。送リ捨ラレヌ。継母継子ノ中ト云十ガラ。斯ル無情事ヤ。アラント。諸人申相ヒケリ。去レバ姫宮ハ彼山ニ獨リ御歴テ。涙メテ。參セ鳥。斯ル程ニ。星霜ヲ送ラセ給フ。還テ拜禮シ奉リ。月日ヲ送リ給フ。其山ニ多クノ。獅子有ト云ヒ誤リ申事モナク。或時彼山ノ王來テ姫宮ノ前ニ跪キ頭ヲ低テ禮シ奉テ其

後已ガ背ヲ向ヘテ。艮ル。姫宮何ナル處ヘテ社斯ハ。スルラメ。イツチヘ行ケバ命ニテ餘所ヘハ行ズメ。天子ノ御態ニテ。妃宮ヲ。彌ヨ悪ニ程遠カリシヤマヽ有夫モ國ノ傍也。鷲群山ト云ヤマヽ。嶽人ニ仰テ流サル。高ク嶮キ山也。鷲クハタカノ多キヤマヽ也。去ル山ニモ月日ヲ送リ。木根ヲ枕苔ヲ。シトネニテ。惜カル露霜雪ヲ食トメ。明レバ仕リ。食事ヲ與ヘ奉ルノ。斯ル處ニ帝ヨリ。勅シ暮サセ給フ。是モ。ツハモノヲ遣サルノカタメニ此山ヘ多ク兵ヲ遣サルノ。カ

ル人

ノ王來テ姫宮ノ前ニ跪キ頭ヲ低テ禮シ奉テ其

入数ノ谷峯ヲ登ル然ニ。或木ノ本ニ至レバ。優シキ姫宮。渡ラセ給ヲ。能々見奉レハ。我主君ノ御姫宮也。急ギ畏テ申ス。何ト。メカク恐キ所ヘ幸御成セ給ヒシタテマツレバ。我ハ継母ノ讒言ニ依テ。此山ヘ流ル、也ト宣ヘバ。皆々御傷シク思ヒ。鷹ヲバトラデ。此姫君ヲモリ奉テ。都ヘ歸リ帝ニ角ト。奏聞申シ奉バ。御喜ハ限ナシ。其後ハ別ニ宮ヲ作テ。居置給ヒキ。后尚悪キ事ニ思召。其後ハ遠キ島ヘ放サレ畢ヌ。彼島ハ海眼山ト云テ。地ヨリ抜群陳タル遠キ島也。舟路三日路計アル也。此島ニハ。木竹草苔ノ類ナシ。カゾケタル。巌ノ或時釣ノ小舟風ニ放サレ。彼シマニ縁有ケルガ。此姫君ヲ見奉テ。痛敷思ヒ奉リ我舩ニ乗申シ本國ヘ歸リ。其後ハ。公卿大臣日参番ヲ盛テ

守リ申サレケレバ無悪御座マス。角テ長ク其儘ニ。他國ノ王ヘ。春宮ノ后ニ立セ給フベキ事ニハ。レカリケル事乍ラ大王御遊ノ為ニ遠キ國ヘ。幸ヒ興成セ給フ事アリ。幸還ル十日計ノ。御逗留也。件ノ后此御留守ヲ。嬉キ事ニ思召テ。六位ノ。アノ清涼殿ノ小庭ヲ召寄セ。金百両取セテ。宣ハク汝等ヲ深ク頼ム。ト云者ヲ召寄セ。金百両取セテ。宣ハク汝等ヲ深ク頼ム。ト云ヘ。七尺堀テ得サセヨト。アリ。六尺ノ穴ヲ堀立タリ。又后ノ御ニ。ハ。汝等春宮ノ金色姫ヲ掴テ。此穴ヘ入ヨト宣フ。六位モ悲キ事ニ思ヘ共。勅ノ重キ不及力アヤキク。姫君ヲ生捕リ。ヘ。突埋メ。ヲノレラ。皆々散々ニ成テ。世ニ。墨ノ袖ニ身ヲ。作御菩提ヲ。弔ヒ奉ルベシ也。后ノ宮ハ

世ニ思フ事ナシ。嬉敷思召サレケリ。角テ十日計メ。大王ハ。他國ヨリ。還御成サ給フ。帝ノ仰ニ。姫人知奉ラヌ由。申スヲ。又ヤト思召テ。急キ春宮ヘ御尋アレバ。イソヨリ。カホバセ。御覧アレバ。近キ方様ノ女房ニ。米ヘ。御尋アル。神サビテ人モナシ。大王ハ重テ御歎ノ御事。誰知奉ルト申人ナシ。大王ハ百日計ニ成サ給ヘケル時。餘ノ御悲サニ。大王ハ。清涼殿ヘ光儀有テ。花園山ヲ御詠アリ。一方ナラヌ。御思ニ御涙ヲ打シホレテソ。御座シケル。公卿大臣モ。感涙ヲ催シ。誰物云事モ無ク。サンコヲ静メテ。居給フ處ニ。清涼殿ノ御庭ニ。俄ニ地ヨリ光サレテ。殿ノ内ヲ照ス事ア小。帝怪ク思召テ。急キ博士ヲ召レ占ハセラル。博士申ケルハ。此地ノ下ニ。如何様人アリ。佛ノ靈向アル所

カ。如鬼神魔王ノ位力。地
可有十方
座敷ヲ
給ヘバ。六位雑人毛土ヲノ
堀出レ見奉ハ。帝ノ御寵愛タル。金色姫宮
急キ守奉テ。大王ノ御目ニ懸奉レバ。御悦
ニ取付テ。喜ノ御涙ヲ
是併継母ノ態ナルヘシ。此國ニ置テ。毎度憂目見セン
ヨリ。如何ナル國ヘ毛。遣シ棄テ。此國ニ無キ
々思ヒ給ハヾ。中
絶テ。ヨカルベシト
ヲ以テ。官人ニ仰付ラレ。桑ノ木
彼ウツホ舟ヲ作リ
時ヨリ。毛。只人ニ非ス。如何
ユ。此國ニ君テ。ツラキ目ニ

ユ。ラレ寄テ。衆生ヲモ済度シ給フベシトノ
共ニ。沖ヘソ推出シ給フ。多ノ公卿大臣。百官萬民ニ至
ル迄餘波ヲ惜ミ給フコト。無限大王ハ。其海ノ
ハ。還御成給ハズメ。其海ノ頭リニ。合浦ニ殿ヲ造リタリ。此處ニ引
アリ。此原ハ桑ノ木ノミ。茂リタリ。此處ニ引出サセ玉フ也。王位ヲバ。淺間シキ
淺ト。作ラ。世給テ。住サセ玉フ也。王位ヲ
事ニ思召シ。明シ玉フトナン。其ヨリ桑
ウラヲ。朝夕詠メ暮シ。思ヒ召シ。明シ玉フトナン。其ヨリ桑
原院ト人申キ。去程ニ。世ハ門ト書也。世
ノ門ト書也。世
ヲスツル人トハ。世捨ト書リ。世ステ人ハ。
ヲ恨ミ盛リ成シ。世ヲスツルヲ云也。世ステ人ト
世ニ住ミ侘テ。世ニステラレシ人也。去程ニ彼ウツボ
松ハ。蓼波萬里ヲ凌ツヽ。ユラレ來ナル。ヤヘノ鹽路イ
ツヲ。イツ共白波ノウキヨニ。沈ム。身ノユ
クエ。皆アラハ

○関ナ嘗カ継母ニ逢テ芦ノ綿ヲ
キセタリ父怪テ其ワケヲ
ルニ皆是虚妄ノ
父怒テ妻ヲ去ラントス子驚キ母
在ス子寒ラン母無クンハ三ナ寒ラン
トテ継母ヲ山ハ父ニ同心ス継母
是此心ヲ直メ真
ノ母ノコトクニ養フ大切ニスルソ
継母ニ三ナアリ故ニ
三ナ寒ラントテ又
ナノ曰ク高谷楼食
宮中ニ季氏ヲシテ
テンカメソ

ケリ。多ノ星霜ヲ送迎ニ。此秋津洲ノ
常陸ノ國ト云ル浦ノ
ヘ漕出ツ。彼大夫此浦ニ社ト思薪ニ
ノ寄ルニ人ノ御座ス。
ハ赤サイテ海ヅ
ラヘ潜出ツ。彼大夫此ヲ見出レ。
ノ為ニ。小船ニサホル
ノ如ク。或時釣
ハ金玉ヲ瑩キ
ルガ如ク。ナル。嫗君
大夫男見奉テ。爺ヲスカシテ
名乗給ハズ。名ヲ名乗給ヘ。若
レ名ヲ化生
君荅テ宣ク。我ハ化生
國ノ王ノ娘也。継母ノ讒言ニ依リ
ノ云。如何ナル人ゾ波千。只人ニ非ズ。名ヲ名乗給ヘ。若
レ此蒼波ヘ浮
主ノ仰ニ。佛法流布ノ國ヘ。行ケヨト。仰ラ
ハ。佛法繁昌ノ國ナラバ。我渡分報荅

ツラ。イ
ツ共白波ノウキヨニ。沈ム。身ノユ
ク工。骨ハ

ヲ世ンバ。又無佛ノ國土ラバ。急キ殺セト。被仰ケレバ。
サテハ人間ノ仁ニテ御座スヤトテ。急ギ守リ奉テ。我
宿所ニ歸リ。諸キ冊ク事無限此權大夫ハ。元ヨリ予ニ
無キ者ナレバ。カサレト花掌ノ玉ノ如ク世ニ浮キ沈
君俄ニ違例ノ心地ヲハシケリ。此年月海上ニ
ミシ給ヒ。御身ヲイタハシ給フ。程ニ大夫夫婦
世ノ心地彌ヨヲモラシ給フ程ニ。大夫夫婦ハ。前後ニ
ツキソヒ奉リ。イカバカリ有ケン。カヽル
ニハ。我國ニ在シ時ノ繼母ノ態ニテ。山々島々ヘ流レ失
ハレツル命助リニテ。是迄來テ死スル事モ。
前世ノ定レル事ナレ。我若年ノ時ヨリ。辛苦セシ
故ニ此病ヲ受ツル也。自基ナク成ナバ。能々後ノ世ヲ
願ム也。アラ餘波惜ノ。大夫夫婦ヤ。アラ戀シ
ヤ。其ヲ最後ノ詞ニテ。北苔ノ露ト消給フ。
アルヒ夫

婦ハ。夢ニ寶ヲ得タル心地ノ。進退更ニ極マラズ。夫婦ノ歎ノ餘ニ清ク唐櫃ヲ拂ヘ。彼虛キ姫宮ヲ入レテ。圖繞潸仰レ奉ル。夫婦カ或夜ノ夢ニ。我ニ急ギ流サレ昔ヲ。爰ニテ。處々ヘ行ベシ。後ニハ渡カ爲ニハ。思ヲ報ズル事ナルハ。慥ニカレコヘ行テ。彼入物ノ御形ハ。ホト消テ骨肉モ無ヲ開キ見レハ。有レ姫宮ト成テ在ケリ。悦ケル事ク。元ヨリ藏ハレク。臭クモナレ。只小蟲ト成テ出給ヒタルゾトテ。ハヌ生奉テ。去レバ食物ヲ參ラセンモ。叡ノ類ヒト去レ小蟲ノ事十レハ。何ヲ以テ彼蟲ヲ養ヘキヤ。知大夫ノ御國ニモ。桑ノ木ノアレ座ハ。巨細ヲ不知矢去姫宮ノ御國ニモ。桑ノ木ノアレハ。此姫君ハ異國ノ人ニテ。彼舟ヲモ。作リツラン。一ニハ國ノ木ナレハ。其

ユカリト喰シモヤセンノ中ニ入ケレバ。此蟲悦ビ桑ノ葉ヲ參セヨ。故郷ノ木ニテアレバ。戀敷思召シ成長シ給フ。殊ニ奇特アリ。此蟲達桑ヲモヘイラズ。動ト半モ也。大夫毛婦モ是ハ何ト加様ニ有ヤラント云ズメ。皆々頭ヲ一様ニ挙テワナ〳〵ト夜ノ夢ニ告テ曰ク。相撲ト云山ニ流サレテ加様ニ有ヤラント騒事ナカレ。我國ニテ獅子ニ苦ヲ受シ苦ミノ堪ル事。四度有ベシ。吾存生ノ時ハ今休ニ悩ム也。加様ニスベシト語シ其所ノ苦ヲ受テ。泥ベシ。其後ウナツキ舟ニ乗タル様ニテ夢覚ヌ。去社蟲ヲ養ニ。近吾ワサニスベシト留ヲバ。タカメドモ留ト云リ。其時ハイカニ

寒カルベシ。三番ノトマヤリタハ。ラ十留ト云リ。其時ハ庭ドマリト云也。此四ノトマヤリハ。獅子孔山鷲眼山。其後ハ内裏ノ庭ニ。埋ラレ給ヒレヲ。御悩ノ大事ノ宿リ也。只能々精進メ。不浄ヲ忌ベキ也。此四宿リノ後ニマイヲ修ル事。ウツホ舟ニ乗レヲ。學バレツル也。其比筑波山ニ。一人ノ仙人アリ。則道仙人トヽ云リ。彼仙下テ。此マイヲ練テ綿ト云事ニ成ニ。人ノ寒ヲ禦ギ暖リヲ得ル事也。其後絹綾ナント云事モ。出來衣裳モ美々敷十リ來也。去程ニ權大夫富貴ニ成事限ナシ。不思儀ナル事有。欽明天皇ノ御息女。カクヤ姫ト申奉ル。常陸國筑波山ヘ飛給ニ。則神ト祝レサセ玉フ。國ノ人崇メ奉リ。御供倫ヘ。神酒ヲ參セ崇敬申事不斜。或

時神詔ニ曰ク是舊國ノ主。霖夷大王ノ娘ナ。法流布ル二来リタリ。吾卑キ賤ノ民ヲ守リ。衆生ヲ齊度セン爲ノ御子ト成タル也。我此國ニ於テ蠶養ノ神ト成也。此國ハ。宿ル事アラジト云事仕奉レタリ則各夜姫吾也。此國豊浦ニテ。ワタ二ヨリ都近キ富士山ヘ。攀ノボル給フ。其後富士山ヘ。飛給フ。竹取ノ翁達拜申シ。鳥ト云云筑紫ノ海波山ノ御神富士ノ權現。一體分身ニテ御座ケリ。蠶養神ト成給フ時ハ。本地勢至菩薩ノ化身也。斯ル佛菩薩ノ變作ニテ。御座スル事ハ。偏ニ衆生ヲ恐ル故也。專大日遍照ノ御變作ト見タリ。ヲロソカニ毛。養蠶ヲアツカフ事ナラ練レル仙人ハ。靈鷲山ノ繹迦牟尼勿體次第ナリ。此國ハ佛等閑ニ思事。無カレ。ワタニ依テ。伯樂ト云事ヲ

の大唐白居易ノ詩ニ塩車ノ鞅ヲ脱ス鹿ノ
ミテ嘶タヨリ白樂コレヲ感ジテ、我カ馬ヲヨヲコリ
ト思テ塩ヲヤウ、ウタルヲマノイハウトヤサヒサヨトテ
シヲメヨヲロシテ、ルニ在馬ノカル
無ク馬サヘモ知ル人アレハイハウソソ、是
ヨリ馬ヲ知ル者ヲ白氏ヲトモソ
ロ菊莖ノ言ヲモ不レ弁道

都ニテ宝町ヨリ始メレ又伯樂ハ戦國ノ時ニ馬ヲ相スル人也是ニ由テ日本ニモ赤馬ヲ相スル人ノ呼名ト十ス也伯樂實名ハ孫陽十リ又古ヘ大唐ヨリ白樂天渡テ馬ノ名ヲ教テ歸ル也是ハ漢土ハホウレツ神ノ名ト云神卿ノ薬ヲ申傳タリ今ノ世ニ人請ケ次デ伯樂スレハ十リ又伯樂ハ戦國ノ時ニ馬ヲ相スル人ノ呼名ト十ス也伯樂實名ハ孫陽十リ又古ヘ大唐ヨリ白樂天渡テ馬ノ名ヲ教テ歸ル也是ハ漢土ハホウレツ神ノ名ト云神卿ノ薬ヲ申傳タリ今ノ世ニ人請ケ次デ伯樂スレハ十リ去コソ伯樂十ハ云字ニモニン篇ヲ加ヘタリ去コソ伯樂十ハ云字ニモニン篇ヲ加ヘタリ

工匠

物師 唐紙師 塗師 蒔繪師 染師 紙漉 紙師 轆轤師 紙師 炭焼 炭 焼木 樵夫 檜 牧

職人尽 巻二 十一リ

九也佛ノ代ニハ。十ニ。多羅樹ノ葉ヲ用ル也。其後紙ヲ漉ク事。天竺ニ摩訶婆委ト云シ人。スキ始給也。是ハ國ノ王也。太唐ニハ。毘波多ト云人。漉始シルス私ト云人。スキ始レル也。其ヨリ前ニハ木札ニ書テ。又ヲ人ニ遣ス也。其カサ本ニ歸朝ノ僧アリ。大學匠ノ事都ニ僧アリ。唐船ノ渡シ時便船ニ入レ。唐笠ヲ見テ。目ト始シナリ。僧ノ名ヲハ不知レテ。商賣ヲ不及バ是レ註ニハ舟ヲ以テ。水主ニ頭ヲ云也

廻船 **檣取** **船人** **裝賣** **水主** **漁客海人** **朱砂** **白粉**

ノ釣人海士人。雨風ニ障ラレテ隣リノ浦ヘ來ルヲ漁客ト云ナリ

矢 言又直ニヲ矢ト云フ 子曰国ニ有道如矢 無道如矢 云ニ

焼（ヤク）
是又（マタ）九（ク）ヨリ類多（ルイオヽシ）

楯（タテ）引（ヒキ）烏帽子（エボシ）織商人（オリアキンド）

毛（ケ）

九（ク）ヨリ發（タツ）レリ。揔（ソウ）ノ人。モトバリヲ放（ハナ）テ。天ニ向（ムカ）フ事（コト）恐（オソ）レアルニ似（ニ）タリ。太唐（タウ）ヨリ。烏（カラス）蔓（ハビコ）ル云人来テ作始テ。自（オノヅカ）ラ天ノ琴（コト）ノ音（ネ）ヲ聞（キヽ）カカフリ。烏（カラス）蔓（ハビコ）ル丸（ク）ヲ云（イフ）ニヤ。京童（キヤウワラハ）ヘ丸（ク）ト云（イフ）ハ。其（ソ）ノ形（カタチ）ヲ取（トリ）テ名（ナ）ヲ付（ツケ）レバ。其（ソノ）ガ去（サリ）テ後（ノチ）モ住（スベ）レル在所（アリカ）ヲ烏（カラス）ニ居（ヲ）タリ。京童（キヤウワラハ）ヘ丸（ク）ト云（イフ）也。

二（ニ）ハ。何（イカ）ニテモ。折（ヲル）ナリ

弓矢（ユミヤ）細工（サイク）深草（フカクサ）土器（カハラケ）作（ツクリ）

壁（カベ）塗（ヌリ）獵師（レウシ）狩人（カリウド）

給（タマ）ヘル弓矢ノ細工是（コレ）ナリ。天竺（テンヂク）多羅樹（タラジュ）ヲ以（モチ）テ。其木（ソノキ）ノ形（カタチ）ニ依（ヨリ）テ。弓（ユミ）ヲ御（ミ）タラ（羅）シ。矢（ヤ）ニ付（ツケ）レト云（イフ）也。弓矢（ユミヤ）ノ名（ナ）ヲ

酒（サケ）酢（ス）造（ツクリ）

賣者（ウルモノ）也。

青（アヲ）土（ツチ）師（ハジ）

十八。酒ヲ

様ノ子細在リ。是ハ古法方ノ巻物ニテ見ベシ。此書ニハ。尤可斟酌
ハ。一ニハ。神代ヨリ在ト見タリ。中比ヘニ云事有ト云ヘ共。
諺ニ恐レノ爲ニ。示篇ヲ遁テ神ト云字ノ申樂ト書ト云フ説アリ。是レハ神道也。又深草
一人ノ女房アリ。不慮ニ彼女房ヲ産メリ。常ナラズ。此レハ
ウムゝ事四ツ也。悉ク姿ハ猿ニ似タリ御門
ヲ育ヨトノ勅ニテ。人ニテ。頬ハ猿ニ似タリ御門
ヲ憚テ禁罰ヲモ加ヘラレスト。四ノ子
等ガ曲ヲ。翰テ四ノ子氏成人メ。色々曲ヲ
ト名クルト。神變也。公卿殿上人モ面白キ事ニ思召ノ則彼
テ曲ヲ此女房ノ子ヲ管絃ヲ奏セラレレ也。其ヲ猿樂
ト云事有

人ノ子共ノ妻儲ケテ子ヲ産ミ弘ムル也。今ノ人ノ子孫観世寶正今春金剛是也。内裏ノ頻ニ二成者ナレバ。今ノ世ニモ大内ニテ。御能仕サルノ人ノ子ビニ小犬トテ毛大内裏ノ御能ヲハ仕也ト云。大夫内裏ノ御能ヲ仕ル事ハ山法師ノ下部ガレ出レタルヲ云事。山法師ノ本ヨリ始リヌ。秋田ナンドヘ行テサル樂ノ田樂ト云。カ玉ヲ取ナンドシテ。刀玉ヲ取ナンドシテ。後ニハ神事祭禮ヲ勤シトテ。布ヲ縫ヒ雙テ。頭ヲ仕テ箕所ノ者舞也。

琵琶法師

ハ中比ハ盲タル者ハ。入道ノ聞ヨリ始リシ也。或公達ノ音目ヒアリシヲ。直ニ家面白カ

リシニ依テ。禁裏ヘ被召聚琶ヲ彈ジ。物語ヲ作リ恩賞ニ預リ。城ト云字ヲ賜ルヤ。サ方ハ。上ニツク也。何モ城ノ字也。公家達ノ會合ニハ。先タハ下ニツク也。其後ヨリ座上ニ居ル。愛ニ崇敬ノ座上ニ居ル者十リ

縣神子 卜ハ。打懸ヲメ 傾城 ト云事領也。然ニ其起リハ。呉越兩國ノ軍ニ越王ヲハ。勾踐ト申奉ル。呉王ハ夫差ト申奉リヌ。勾踐ヲ捕テ上ノ籠ニ入給フ。或時呉王御惱御座ス。國中ノ大醫集テ人々有談合御藥ヲ奉ルト云ヒ。此病氣更ニ難治。日々ニ重ラ世給フ。越王勾踐ハ。夫差ノ勅ヲ

再嚴頭國ノ號國夫人奏國夫人ナントヨ妃西施等カコトソ聞キ傳ヘ女皆同妓ソ

傾國ニ融傾城ヲ

定ニ。如何ニ。匂踐智恵ア
力重病ヲ刑ト。何ト云ト。モ。醫師
々々窺ヒ。申セト。勅有レ
處ニ。匂踐宣ク病人ハ。先ツ顯脉觀脉トテ。有。衣去吾不レ知ル
モ對顔ハアラジ。淋ノ味
ヲ考フ
立ニ病雖レ治ルト自他王
ント無レ宜加天道ノ恐レ
定也。若忠臣ノ私トメ。左様
也ト有レカバ。即帝ノ御
ハ。越帝是ヲ掌メテ。其味
ルノ條其加減ヲ以テ。御
平愈アリ。諸人喜悦ノ眉ヲ開ク。呉王大ニ
有テ我死ヲ助ク。我何ソ是ヲ謝スル心無ラン

越王ヲ籠（ラウ）ヨリ出シ奉ルノミニ非ス。越國ヲ返シ與（アタ）ヘル。越ト吳ノ堺（サカヒ）會稽山（クワイケイ）ト云山アリ。此山ノ事右ニ註（チウ）ス。彼山ニテ雪ニテ。ロヲ入給ヒヌ。

耻（チ）ヲ雪（スヽ）ヘキ。越ノ大内（オホウチ）ヘ入給ヒヌ。

也。又世俗（セゾク）ノ詞（コトバ）ニ敵（テキ）ノ尿（ユバリ）ヲ呑テモ。本意ヲ達（タツ）スルト云字ヲ書事。此時ヨリ始レル事。此故事也。其後吳王ヨリ。越王ノ御寵愛（ゴチヤウアイ）アル。西施（セイシ）ト云ヘル由被（ヲ）聞召（キコシメ）御所望（ゴシバウ）也。越王

事。此ハ。三國一ノ美人（ビジン）タル。西施ニ勝（マサ）ル十ニ。爭（イカデ）カ

云（イヘ）ル。范蠡（ハンレイ）ト云文武兩道ニ達（タツ）セ

宣（タマ）ク。我三千人ノ后（キサキ）有ト

放（ハナ）チ遣（ツカハ）スヘキト有シカハ。范蠡

ノ者。殊（コト）ニ智恵（チエ）深（フカ）シ。而（シカ）ニ三國ニ隱（カク）レ無シ。

ニテ有ケルガ。帝（ミカド）ヘ申上ルハ。今度ノ御歸國偏（ヒト）ニ吳王

御恩（ゴオン）不淺（アサカラ）若惜（ヲシ）ミ給ヒテ。不被遣（ツカハ）ハ。彼王

朝夕ノ政（マツリ）モ打（ウチ）怠（オコタ）リ。酒色（シユシキ）ニ耽（フケ）ケル。

差別（レツベツ）ナク。彼西施ヲ寵愛（チヨウアイ）有

ヘシ。時節ヲ待給ヘトテ。西施ヲ呉國ヘ送リヌ。兼テ范蠡ガ申シケル如ク。呉國ハ越王ニ被誅(チウ)呉王ハ敗(ヤブ)テ西施ヲ恨(ウラ)ミ。越王ハ呉人貢(ミツキ)終(ハツ)テ西施ヲ愛(メ)ス。呉王ハ悉(コトゴ)ク越國ヘ屬(シタガ)セラレ。越王ハ呉國ヲ滅(ホロボ)シ。范蠡ヲ萬戸侯ニ封(ホウ)セントシケレ共。范蠡ハ不受(ウケ)。大名ノ下ニハ。久ク不可居(ヲル)。功成名遂(トゲ)テ身退(シリゾ)ケ。天ノ道也トテ。遂ニ姓名ヲ替(カヘ)ヘ。陶朱公トゾ呼(ヨビ)テ。五湖ノ岸(キシ)ニ宿スル。半襲(ハンサイ)ニ雪ヲ止(ヤ)メ歌テ。楓葉(フウヨウ)ノ陰(カゲ)ヲ過(スグ)レバ。孤舟(コシウ)ニ秋ヲ載(ノ)セタルノ天紅塵(コウチン)ノ外(ホカ)ニ遊テ。白頭(ハクトウ)ノ翁(オキナ)ト成ニケル事(コト)コソ。

子(ネ)

トテ無(ブ)舞(イ)シ也。其ハ餘リ事々(ことごと)シトテ。水旱(カンバツ)ヲ計(ハカ)リニテ。

ハ。朝夕ノ政(マツリ)モ打(ウチ)怠(オコタ)リ。日夜ノ差別(シナ)キ。彼西施ヲ呉國ヘ送リシ越王ニ被誅(チウ)呉王ハ敗(ヤブ)テ西施ヲ恨(ウラ)ミ越王ハ呉人貢(ミツキ)終(ハツ)テ西施ヲ愛(メ)ス。兼テ范

竹田ノ妻ノ醫師ニ治不病者ノ是ヲ三枝葉院ト

フ也。サテコソ白拍子ナレ

醫師

遊女夜發并

醫師ニテハ。クスシ也。天竺ニテハ。耆婆太唐ノ者ナリ

陰陽

日本ニテハ。大典藥也

師

内典外典ヲ知テ。曜宿相應ヲシル者也。又ヲンミヤウ。シトテ有。占ヒ等ヲメ。人ノ吉凶ヲ知ラスルイ

物

師經師

楊柳觀音ノ能ヲ仕リ

佛師

人御佛ヲ作ル者也

武藝

相撲之族

兒事ヲ仕リ

十リ

衣裳ヲ裝ヒ立ルヲ者也モ

淨飯王ノ御弟

斛飯王ト云ニ。提婆太子ニテ。御座ス時。天竺ヨリ始ル。鐸迦牟尼佛ハ。天竺ニ月氏ト書ク相ノ同數ノ

子アリ。彼外男伴摩耶大臣ノ御娘メ耶愉多羅女ヲ

二何モ遊ヲ

摩訶迦葉ト云ニテ。大

數多アリ。何ト知召シ

摩訶迦葉ト云ニテ。大

深秘アリ

縫

指

色々ノ態ヲ

業相

紋ヒテ

心給ヒテ色々ノ態ヲ
給フ脇押力業相撲十ン
ナリ。佛ノ世ヨリ始レ
リ。去コソ相撲ト説給
フ

禅律両僧

不知事。禅宗律宗也。禅宗ハ
二百五十戒ヲ保ツ
云リ

聖道浄土ノ頑

或ハ
教外別傳
見性成
仏ト云ヲ聖道
ハヲ聖道
真言宗。三
論宗 已上此五箇大乗之宗也
六二俱舎
宗。七二成實宗八二律
宗也 此三箇小乗之宗也 是ヲ聖道ト云也。八宗ハ何モ佛ノ内證ヲ知ラルル
ニ天台宗。二二真言宗。三三論宗。四四法相宗。五五
ハ禅宗
ト云事。摠名也。何モ
ト云ヲ聖道
浄土ノ頑
ト云リ
聖道浄土ノ頑
ト云リ
聖道浄土ノ頑
ト云リ
聖道

十置事。顯ト八天台宗也。即身ニ妙法ヲ兼テ。第二五ト
成身ト觀ゼ。心ニ月輪ヲ觀ジ。五相ニ本尊ヲ瑩ク
五時八教ノ密宗学匠ト云フ事。吉相言語皆是密即
四ト真言身相擧ゲ動皆是密即身即佛ノ宗ヲ開キ
十心得テ。阿字不生ノ源ヨリ即身即佛ノ宗ノ嶺ニ攀ツテ
四度不二ノ月ヲ觀ゼ。大日我身々々大日ト信拜スル
玉ヲ一見スレ。ハ。佛性宗共云フ。サレハ阿字ヲ
五逆忽ニ消滅ス。真言不思儀十リ。觀誦スル
也。尤八宗ノ内ニ真言宗ヲ以第一トス修驗行者ト
云ハ。其人佛ノ内ニ入テ。奇特ヲ見ス
ルヲ云也 効驗貴僧者ハ。一切ノ事ヲ
二依テ一彈指ヲ一念珠スル
時ハ。共ニ。大病邪氣則
ニ愈ルヲ云也 智者ト云
知ヲ智者ト云也 上人

人名ヲ並ベテアルガ
後ニ本文ノ註ヲ見ヨ

ト八。佛事修行ニ付テ。奇特アリ。此人修善ノ驗ニ。禁裏
迄。聞エ。綸旨院宣ヲ給ハリ。勅號ヲ付クラ。上ニ
上ニテ知召レタル人ト云也。勅號ヲ付クラ。上
レバ。上人ト八。云ヒ切ノ書籍ヲ讀ムニヨリ。紀典仙經儒者
ト八。佛事修行ニ付テ。奇特アリ。此人修善ノ
ヤウヲ知人也。儒者ト八。人ニ物ヲ、レユルサ
紀典ヨリ三也。池ノ凍ノ東頭ハ風度テ
解ケテ解ケル窓ノ梅ノ比面ハ雪對ウメ寒
スト。ヨムハ紀典ヨリ三也。池ノ凍ノ東頭ハ風度テ
ヲ傳ユルム。仙經ノ讀也。何理一ツ、有明行道學士
ライフル

詩歌宗匠管絃上手

ノ授カルヲ云フ也。法ヲ人ノ方ヨリ授カルヲ云フ也。學士
ト八。其一事ヲ。能ク

知テ。法事法會ニモ。堂場莊嚴以下ニテ。殘ル所ナク結タル人ヲ學士ト云ナリ。觀念觀法ヲ能々スルヲ云フ。又灌頂十ト諸ノ短聲

六内ノウチ千ニ。ト書タリ。

引聲

トハ。コエヲ引ト云フカル聲ニアカスト云ナリ

聲明師

切拍子ヲ兼タリ。甲乙殊ニ多シ。六内切聲

又有夫辨音ト申ハ。上無調ノ乙ツ也。一調子ノ高キ音ヲ甲ノ音ト名グル音ヲ乙ノ音トモ名ク。此音ニ春夏秋冬ニラ。カタトルニ。甲ハ聲ノ始メ。乙ハ聲ノ終リ也。甲ノ聲上ノ無調上ノ音ハ。盤渉調ヲ訶ル宮ト成也。上ノ無調ト云物是也。乙ノ音下テ天ノ五蘊ト十リ。乙ノ音ハ。雙平調也。上ル聲ハ一越鐘調羽ト云物是也。上ノ無調ハ急ノ音ニ屬セリ。甲ハツ調カト云響是也。上ノ無

○宮商角徴羽
六律 黄鍾 大蔟 夾鍾 姑洗 蕤賓 林鍾 夷則 南呂 無射 応鍾
大呂 夾鍾 仲呂

ク息(イキ)リ哂(ワラ)調ハ呂ノ音トスル也。是ヲ悲(カナシミ)ノユエトスル也。是ヲ多キ故ニ。悦(ヨロコビ)ノユエ也。律ハ悦ノユエナリ。雙調黄鐘一越即地也。妥ニ呂律ト云フ事ア上ニハ。樂(タノシ)ノ音トスル也。是ヲ悲ノユエトスル也。是ヲ多キ故ニ。悦

二能々達シタル者ヲ云（多クハ能書手ナリ）

兒書手 兒書（カキ）手（テ）

字ナリ（ボンジナリ）

梵字 梵字（ボンジ）ハ。天竺（テンヂク）ノ字（ジ）

真字 真字（シンジ）ハ。正（マサ）シキ字（ジ）

漢字 漢字（カンジ）ノ。

假字 假字（カナ）ノ。

能書 能書（ノウシヨ）ハ。手（テ）ノ。

才 ハ。天性（テンセイ）ノ。

才子 才子（サイシ）ハ。才（サイ）ノ。

才女 才女（サイヂヨ）ハ。才（サイ）ノ。

才覚 才覚（サイカク）ハ。才（サイ）ノ。

才学 才学（サイガク）ハ。才（サイ）ノ。

才智 才智（サイチ）ハ。才（サイ）ノ。

才物 才物（サイブツ）ハ。才（サイ）ノ。

才力 才力（サイリキ）ハ。才（サイ）ノ。

才用 才用（サイヨウ）ハ。才（サイ）ノ。

才略 才略（サイリヤク

庭訓抄巻之上終

十カ ツカサノ 中務丞殿ノ

前采女正 サキノウネメノカミ

清原

無事期後日（ス）

卜云十リ。公方（クボウ）ノ私（ワタクシ）ノ
役ニ立ル事ヲ知タル人ヲ厨（クリヤ）ヘ入（イレ）

卯月五日

恐々謹言

中書王

